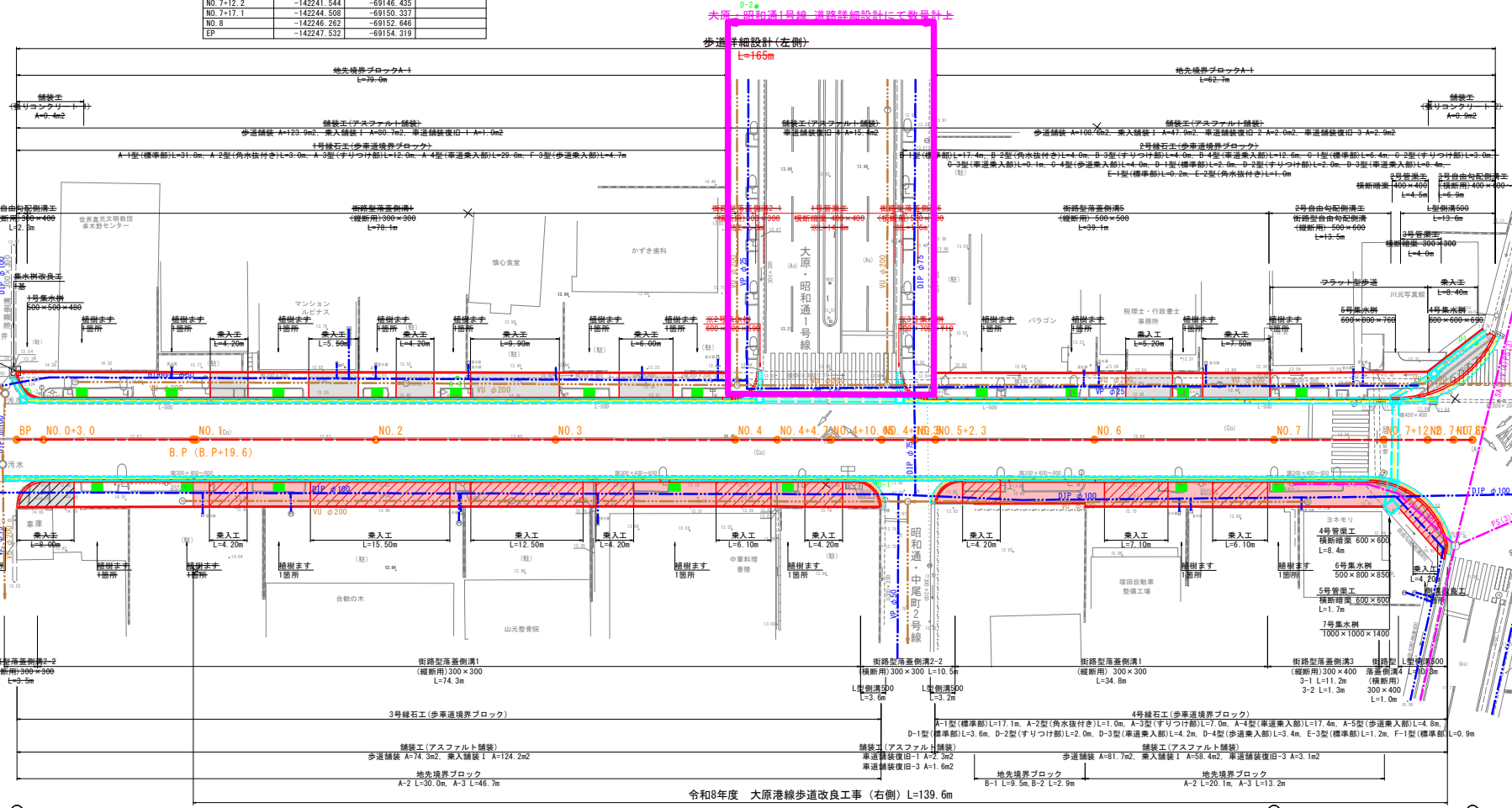


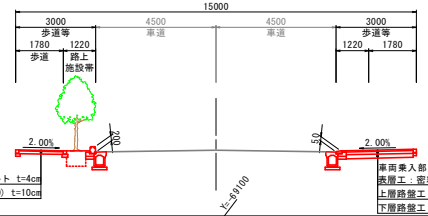
大原港線 計画平面図 (A1)S=1:250 (A3)S=1:500

点名	X座標	Y座標	備考
BP	-142149.492	-69025.227	
NO.0+3.0	-142151.306	-69027.616	
NO.1	-142161.588	-69041.154	
NO.2	-142173.684	-69057.082	
NO.3	-142185.781	-69073.009	
NO.4	-142197.877	-69088.937	
NO.4+4.7	-142200.719	-69092.680	
NO.4+10.65	-142204.318	-69097.418	
NO.4+16.3	-142207.735	-69101.917	
NO.5	-142209.973	-69104.864	
NO.5+2.3	-142211.364	-69106.696	
NO.6	-142222.069	-69120.791	
NO.7	-142234.165	-69136.719	
NO.7+12.2	-142241.544	-69146.435	
NO.7+17.1	-142244.508	-69150.337	
NO.8	-142246.262	-69152.646	
EP	-142247.532	-69154.919	

点名	X座標	Y座標	備考
A-3	-142154.628	-69022.781	既知点 H=13.935
A-4	-142184.664	-69060.146	既知点 H=13.501
D-1	-142203.506	-69104.259	新点 H=12.909
D1-1	-142256.365	-69148.154	新点 H=12.576
D-2	-142237.742	-69061.656	新点 H=14.054
D-3	-142188.775	-68986.758	新点



大原港線 標準断面図 (A1)S=1:100 (A3)S=1:200

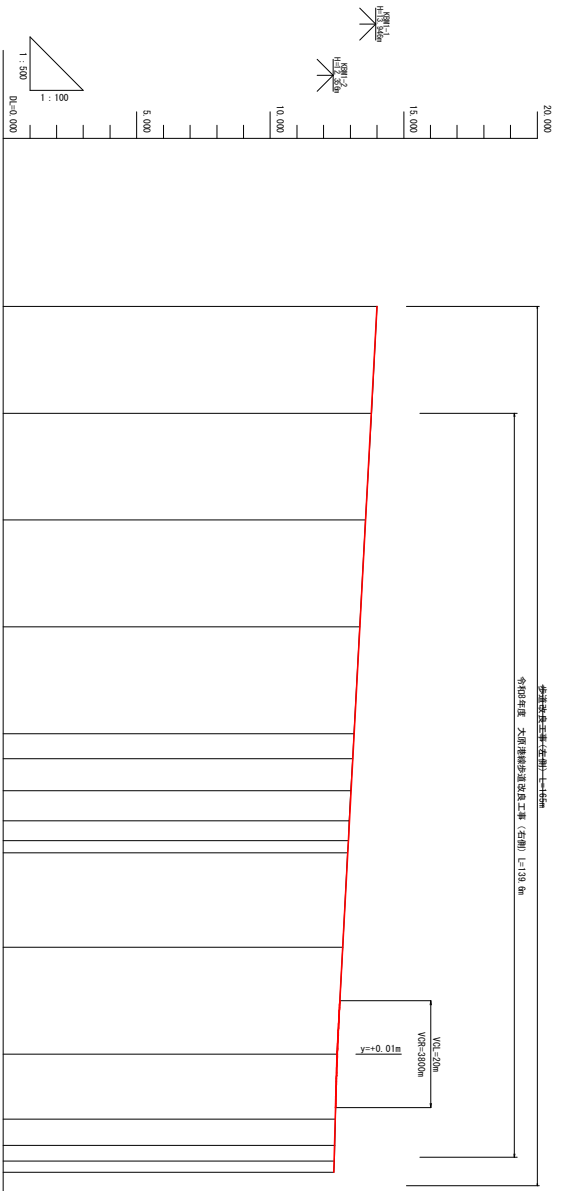


工事名	令和8年度 大原港線歩道改良工事
御一井名	市道 大原港線
路線	市道 大原港線
工事箇所	いちき串木野 町 昭和通 地内
図面種類	大原港線 計画平面図
縮尺	(A1)S=1:250, (A3)S=1:500
図面番号	全 24 葉 第 1 X 号

※埋設物(水道管、汚水管、NTケーブル)の位置は、各構造物の建設図を参考に記載した概略の位置であるため、工事の際には十分注意すること。

大原港線 縦断面図

(A1) V=1:100, H=1:500
(A3) V=1:200, H=1:1000



曲线	測点	単距離	追加距離	側溝天端高 (現況)右側	側溝天端高 (計画)右側	側溝天端高 (現況)左側	側溝天端高 (計画)左側	地盤高	計面高	切土	盛土	勾配
	BP	0.000	0.000	13.93	13.93	13.87	13.87	14.00	14.00			14.00
	NO.1	20.000	20.000	13.73	13.73	13.73	13.73	13.79	13.79			
	NO.2	20.000	40.000	13.52	13.52	13.51	13.51	13.57	13.57			
	NO.3	20.000	60.000	13.29	13.30	13.28	13.30	13.35	13.36	0.01		1:10.00m
	NO.4	20.000	80.000	13.07	13.08	13.09	13.08	13.14	13.14			
	NO.4+4.70	4.700	84.700	13.04	13.03	13.03		13.09	13.08			
	NO.4+10.65	5.950	90.650	12.96	12.96	12.97		13.02	13.03	0.01		
	NO.4+16.30	5.650	96.300	12.90	12.90	12.90		12.96	12.97	0.01		
	NO.5	3.700	100.000	12.86	12.86	12.87	12.86	12.93	12.93			
	NO.5+2.30	2.300	102.300	12.84	12.84	12.84	12.84	12.90	12.90			
	NO.6	17.700	120.000	12.66	12.65	12.65	12.65	12.72	12.71	0.01		
	NO.7	20.000	140.000	12.43	12.43	12.44	12.44	12.50	12.51	0.01		12.50
	NO.7+12.20	12.200	152.200	12.34	12.34	12.35	12.35	12.44	12.43	0.01		1:20.00m
	NO.7+17.10	4.900	157.100	12.24	12.24	12.34	12.36	12.42	12.41	0.01		
	NO.8	2.900	160.000			12.37	12.37	12.40	12.38	0.01		
	EP	2.100	162.100	12.08	12.08	12.46	12.46	12.38	12.38			12.38

実施設計図

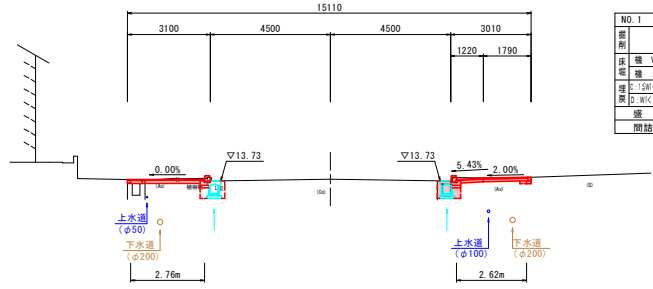
工事名	令和8年度 大原港線歩道改良工事
路線名	市道 大原港線
工事箇所	いちき串木野 町 昭和通 地内
図面種類	大原港線 縦断面図
縮尺	(A1) V=1:100, H=1:500 (A3) V=1:200, H=1:1000
図面番号	全 24 葉 第 2 号

大原港線 横断図(4-1) (A1)S=1:100 (A3)S=1:200

B.P (B.P+19.6)

併=13.79
併=13.79

NO.1	普通土
類別	0.3
床層	W<2 0.5
床層	2≦W -
埋戻	15M(C) 0.1
埋戻	2≦M(C) 0.1
盛土	0.3
間詰め	0.1



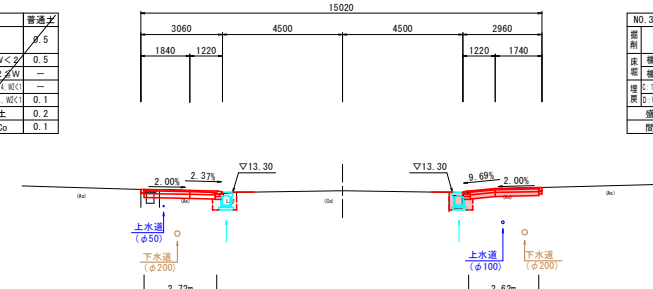
NO.1	普通土
類別	0.3
床層	W<2 0.5
床層	2≦W -
埋戻	15M(C) 0.1
埋戻	2≦M(C) 0.2
盛土	-
間詰め	0.1

DL=15.00

NO.3

併=13.35
併=13.36

NO.3	普通土
類別	0.5
床層	W<2 0.5
床層	2≦W -
埋戻	15M(C) 0.1
埋戻	2≦M(C) 0.1
盛土	0.2
間詰め	0.1



NO.3	普通土
類別	0.6
床層	W<2 0.1
床層	2≦W -
埋戻	15M(C) 0.2
埋戻	2≦M(C) 0.2
盛土	-
間詰め	0.1

DL=15.00

NO.0+3.0(NO.1)

併=13.97
併=13.97

NO.0+3.0	普通土
類別	0.3
床層	W<2 0.5
床層	2≦W -
埋戻	15M(C) 0.1
埋戻	2≦M(C) 0.1
盛土	0.3
間詰め	0.1



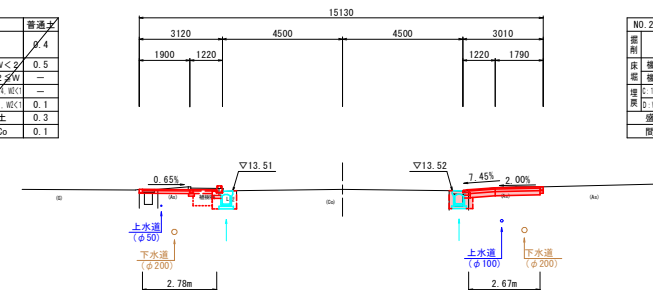
NO.0+3.0	普通土
類別	0.7
床層	W<2 0.1
床層	2≦W -
埋戻	15M(C) 0.1
埋戻	2≦M(C) 0.1
盛土	-
間詰め	0.1

DL=15.00

NO.2

併=13.57
併=13.57

NO.2	普通土
類別	0.4
床層	W<2 0.5
床層	2≦W -
埋戻	15M(C) 0.1
埋戻	2≦M(C) 0.1
盛土	0.3
間詰め	0.1



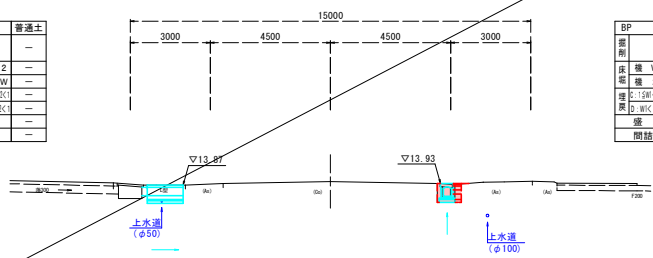
NO.2	普通土
類別	0.6
床層	W<2 0.1
床層	2≦W -
埋戻	15M(C) 0.2
埋戻	2≦M(C) 0.2
盛土	-
間詰め	0.1

DL=15.00

BP

併=14.00
併=14.00

BP	普通土
類別	-
床層	W<2 -
床層	2≦W -
埋戻	15M(C) 0.1
埋戻	2≦M(C) 0.1
盛土	-
間詰め	-



BP	普通土
類別	-
床層	W<2 0.1
床層	2≦W -
埋戻	15M(C) 0.1
埋戻	2≦M(C) 0.1
盛土	-
間詰め	0.1

DL=15.00

※試験調査にて上水管φ50の位置、埋設深さを確認し、
下結しが必要となる場合は、市上下水道課と調整すること。

実施設計図

BP~NO.3	
いちき串木野市	
工事名	令和8年度 大原港線歩道改良工事
幹線名	市道 大原港線
工事箇所	部 町 昭通 地内
図面種類	大原港線 横断図(4-1)
縮尺	(A1)S=1:100, (A3)S=1:200
図面番号	全 24 葉 第 3 号

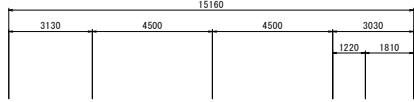
※埋設物(水道管、汚水管、NTTケーブル)の位置は、
各構図の埋設図を参考に記載した概略の位置であるため、
工事の際には十分注意すること。

大原港線 横断図(4-2) (A1)S=1:100 (A3)S=1:200

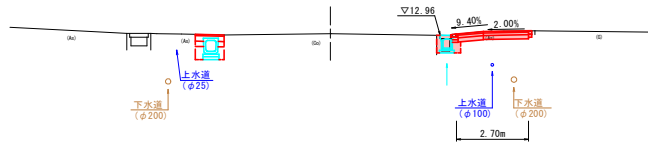
NO. 4+10.65

併=13.02
併=13.03

NO. 4+10.65	普通土
類別	—
床層	層 W<2 1.0
底層	層 2≦W —
埋戻	土 150(C4, 凝) —
埋戻	土 150(C1, 凝) —
盛土	—
間詰め	Co —



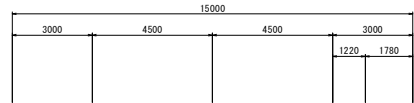
NO. 4+10.65	普通土
類別	0.6
床層	層 W<2 0.1
底層	層 2≦W —
埋戻	土 150(C4, 凝) —
埋戻	土 150(C1, 凝) 0.2
盛土	—
間詰め	Co 0.1



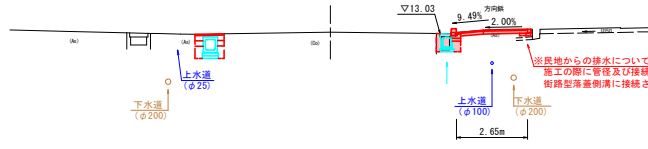
NO. 4+4.70

併=13.09
併=13.08

NO. 4+4.70	普通土
類別	—
床層	層 W<2 0.9
底層	層 2≦W —
埋戻	土 150(C4, 凝) —
埋戻	土 150(C1, 凝) —
盛土	—
間詰め	Co —



NO. 4+4.70	普通土
類別	0.3
床層	層 W<2 0.2
底層	層 2≦W —
埋戻	土 150(C4, 凝) —
埋戻	土 150(C1, 凝) 0.2
盛土	—
間詰め	Co 0.1

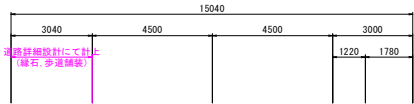


NO. 4

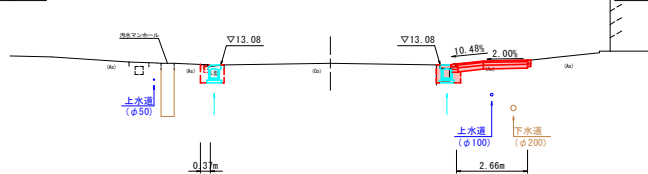
併=13.14
併=13.14

NO. 3+19.2	普通土
類別	0.5
床層	層 W<2 0.5
底層	層 2≦W —
埋戻	土 150(C4, 凝) 0.1
埋戻	土 150(C1, 凝) 0.2
間詰め	Co 0.1

NO. 4	普通土
類別	—
床層	層 W<2 0.5
底層	層 2≦W —
埋戻	土 150(C4, 凝) —
埋戻	土 150(C1, 凝) 0.1
盛土	—
間詰め	Co 0.1



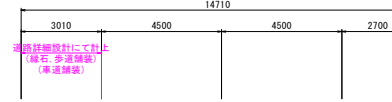
NO. 4	普通土
類別	0.6
床層	層 W<2 0.1
底層	層 2≦W —
埋戻	土 150(C4, 凝) —
埋戻	土 150(C1, 凝) 0.2
盛土	—
間詰め	Co 0.1



NO. 5

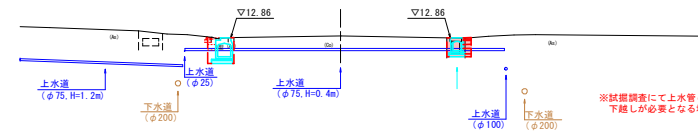
併=12.93
併=12.93

NO. 5	普通土
類別	—
床層	層 W<2 0.8
底層	層 2≦W —
埋戻	土 150(C4, 凝) —
埋戻	土 150(C1, 凝) 0.2
盛土	—
間詰め	Co 0.1



NO. 5	普通土
類別	—
床層	層 W<2 0.1
底層	層 2≦W —
埋戻	土 150(C4, 凝) —
埋戻	土 150(C1, 凝) 0.1
盛土	—
間詰め	Co 0.1

※左側は、道路詳細設計にて、歩道高さ等決定後、修正

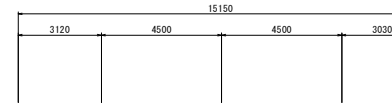


※試験調査にて上水管φ75の位置、埋設深さを確認し、下継しが必要となる場合は、市上下水道課と調整すること。

NO. 4+16.30

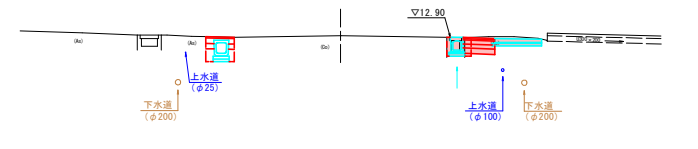
併=12.96
併=12.97

NO. 4+16.30	普通土
類別	—
床層	層 W<2 0.9
底層	層 2≦W —
埋戻	土 150(C4, 凝) —
埋戻	土 150(C1, 凝) 0.2
盛土	—
間詰め	Co —



NO. 4+13.25	普通土
類別	0.6
床層	層 W<2 0.1
底層	層 2≦W —
埋戻	土 150(C4, 凝) —
埋戻	土 150(C1, 凝) 0.2
盛土	—
間詰め	Co 0.1

NO. 4+16.30	普通土
類別	0.5
床層	層 W<2 0.1
底層	層 2≦W —
埋戻	土 150(C4, 凝) —
埋戻	土 150(C1, 凝) 0.1
盛土	—
間詰め	Co 0.1



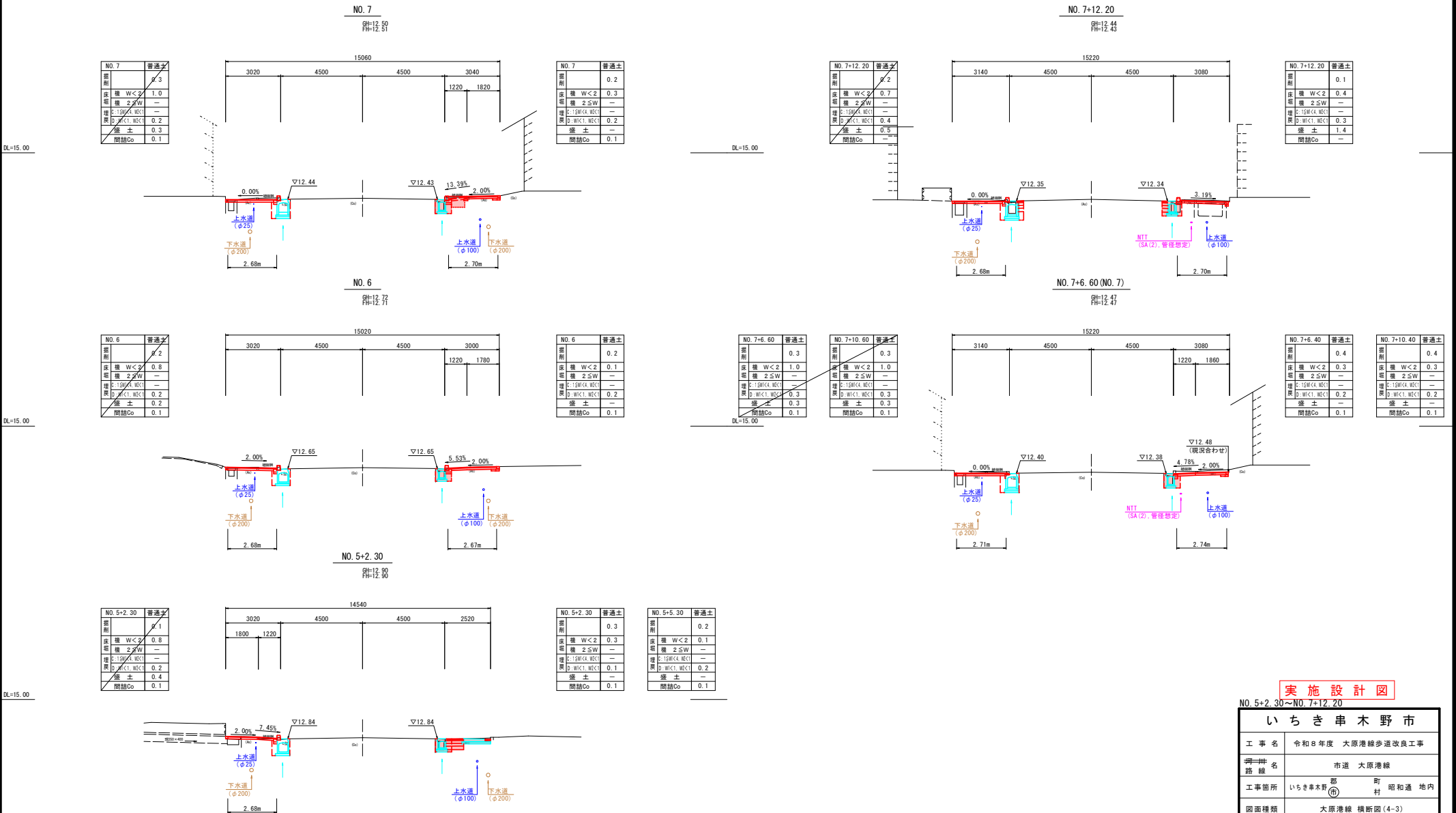
実施設計図

NO. 4~NO. 5

いちき串木野市	
工事名	令和8年度 大原港線歩道改良工事
幹線名	市道 大原港線
工事箇所	部 町 昭通 地内 村 (印)
図面種類	大原港線 横断図(4-2)
縮尺	(A1)S=1:100, (A3)S=1:200
図面番号	全 24 頁 第 4 号

※埋設物(水道管、汚水管、NTTケーブル)の位置は、各構図の埋設図を参考に記載した概略の位置であるため、工事の際には十分注意すること。

大原港線 横断図(4-3) (A1)S=1:100 (A3)S=1:200

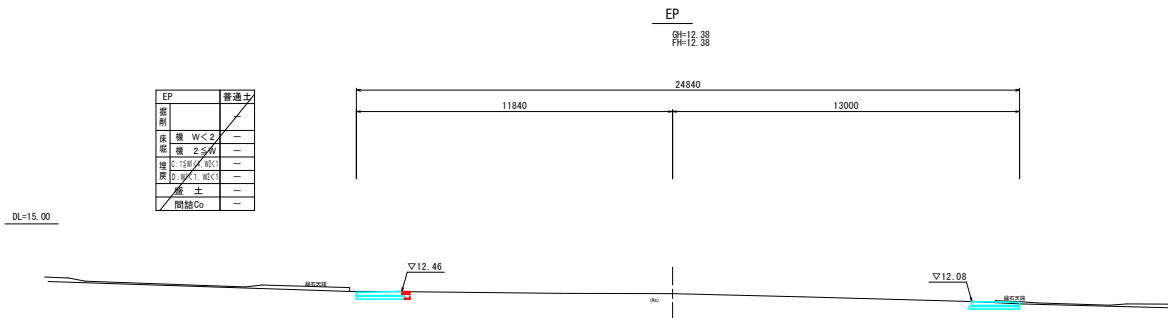


実施設計図

いちき串木野市	
工事名	令和8年度 大原港線歩道改良工事
幹線名	市道 大原港線
路線	部 町 昭通 地内
工事箇所	いちき串木野 村
図面種類	大原港線 横断図(4-3)
縮尺	(A1)S=1:100, (A3)S=1:200
図面番号	全 24 葉 第 5 号

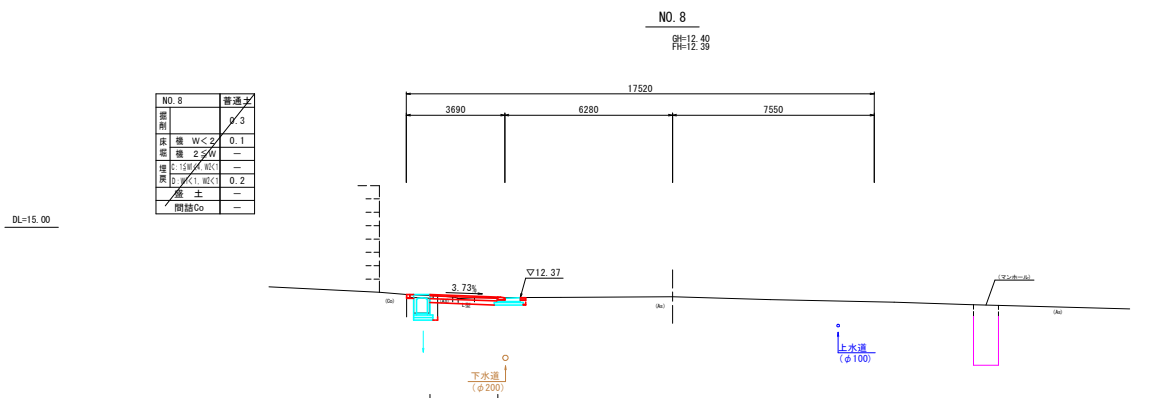
※埋戻物(水送管、汚水管、NTTケーブル)の位置は、各構図の埋戻図を参考に記載した根拠の位置であるため、工事の際には十分注意すること。

大原港線 横断図(4-4) (A1)S=1:100 (A3)S=1:200



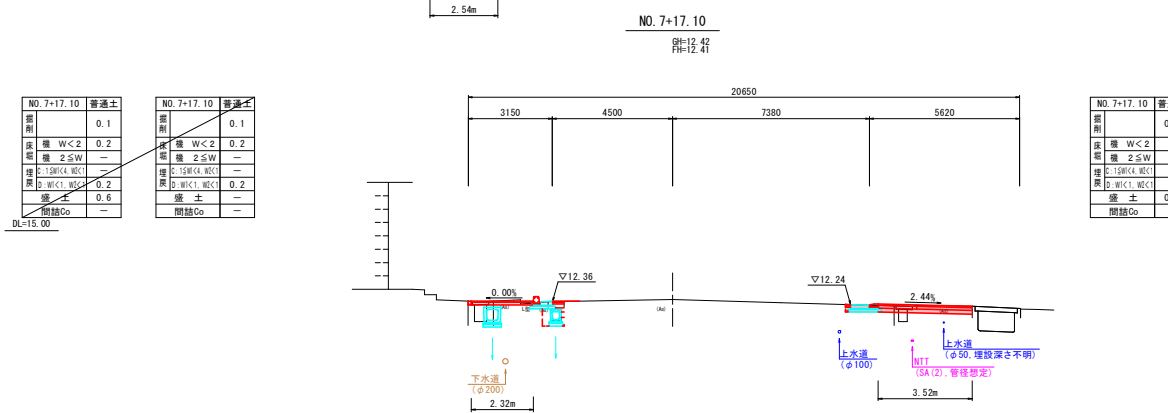
EP		普通土
掘削	—	—
床層	W<2	—
地盤	2S/W	—
埋設	150(C4, RC)	—
埋設	150(C1, RC)	—
盛土	—	—
閉鎖Co	—	—

DL=15.00



NO. 8		普通土
掘削	—	0.3
床層	W<2	0.1
地盤	2S/W	—
埋設	150(C4, RC)	—
埋設	150(C1, RC)	0.2
盛土	—	—
閉鎖Co	—	—

DL=15.00



NO. 7+17.10		普通土
掘削	—	0.1
床層	W<2	0.2
地盤	2S/W	—
埋設	150(C4, RC)	—
埋設	150(C1, RC)	0.2
盛土	—	0.6
閉鎖Co	—	—

DL=15.00

NO. 7+17.10		普通土
掘削	—	0.1
床層	W<2	0.2
地盤	2S/W	—
埋設	150(C4, RC)	—
埋設	150(C1, RC)	0.2
盛土	—	—
閉鎖Co	—	—

NO. 7+17.10		普通土
掘削	—	0.6
床層	W<2	—
地盤	2S/W	—
埋設	150(C4, RC)	—
埋設	150(C1, RC)	—
盛土	—	0.4
閉鎖Co	—	—

実施設計図

NO. 7+17.10~EP		いちき串木野市	
工事名	令和8年度 大原港線歩道改良工事	市道	大原港線
冊一併名	—	部	町
工事箇所	いちき串木野市 昭和通 地内		
図面種類	大原港線 横断図(4-4)		
縮尺	(A1)S=1:100, (A3)S=1:200		
図面番号	全 24 葉 第 6 号		

※埋設物(水道管、汚水管、NTTケーブル)の位置は、各構図の埋設図を参考に記載した概略の位置であるため、工事の際には十分注意すること。

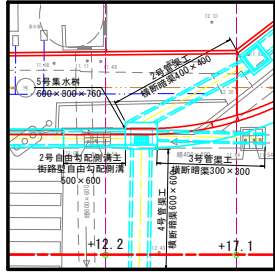
5号・6号集水柵構造図

(A1) S=1:25
(A3) S=1:50

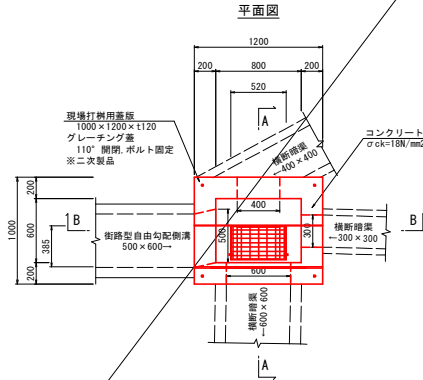
5号集水柵
内径600×800×760

6号集水柵
内径500×800×850

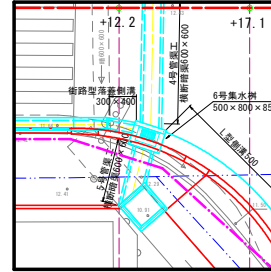
平面図
(A1) S=1:100, (A3) S=1:200



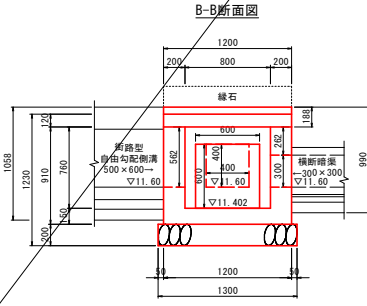
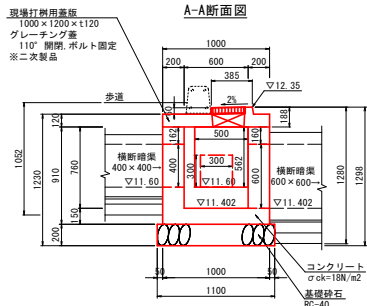
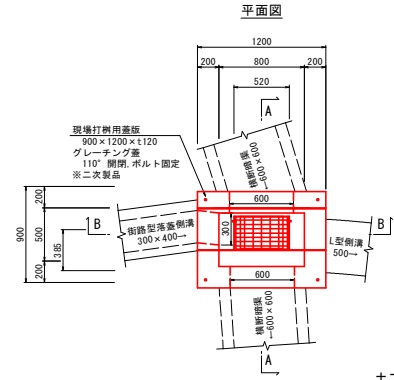
構造図
(A1) S=1:25, (A3) S=1:50



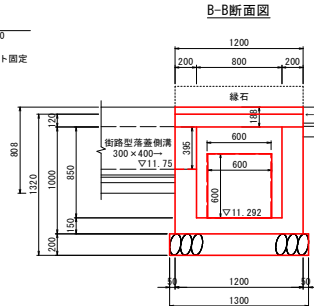
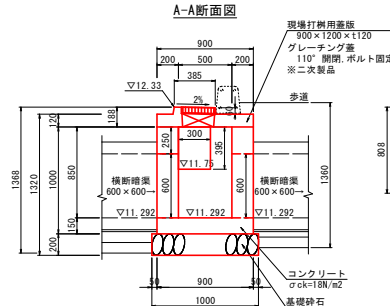
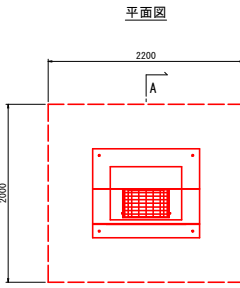
平面図
(A1) S=1:100, (A3) S=1:200



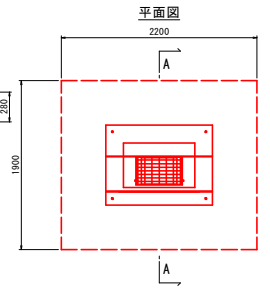
構造図
(A1) S=1:25, (A3) S=1:50



土工図
(A1) S=1:30, (A3) S=1:60



土工図
(A1) S=1:30, (A3) S=1:60



5号集水柵 数量表

種別	規格	計算式	数量	単位	備考
床盤		$2.00 \times 2.20 \times 0.19$	=0.84	0.8	m ³
埋戻		$0.84 - 1.10 \times 1.30 \times 0.19$	=-0.57	0.6	m ³
残土		$0.8 - 0.6 / 0.9$	=-0.13	0.1	m ³
基準整正		1.10×1.30	=1.43	1.43	m ²
基礎砕石	再生砕石 RC-40	1.10×1.30	=1.43	1.43	m ² t=200mm
型枠		$(1.00 \times 1.20 + 0.60 \times 0.80) \times 0.91 \times 2 - (0.30 \times 0.30 - (0.30 \times 0.30) \times 0.20) \times 2 - (0.40 \times 0.40 - (0.40 \times 0.40) \times 0.20) \times 2 - (0.50 \times 0.50 - (0.50 \times 0.50) \times 0.20) \times 2 - (0.60 \times 0.60 - (0.60 \times 0.60) \times 0.20) \times 2$	=6.23	6.23	m ²
コンクリート	σck=18N/mm ²	$1.00 \times 1.20 \times 0.91 - 0.60 \times 0.80 \times 0.76 - 0.30 \times 0.30 \times 0.20 - 0.40 \times 0.40 \times 0.20 - 0.50 \times 0.50 \times 0.20 - 0.60 \times 0.60 \times 0.20$	=0.55	0.55	m ³
蓋版	※2次製品	$1000 \times 1200 \times 1120$ 重量W=360kg	1.00	1.00	枚

※蓋版(2次製品)と現場打集水柵の固定に際しては、現場にて差し筋等に対応すること。

6号集水柵 数量表

種別	規格	計算式	数量	単位	備考
床盤		$1.90 \times 2.20 \times 0.43$	=1.80	1.8	m ³
埋戻		$1.30 - 1.08 \times 1.30 \times 0.20 - (0.90 \times 1.20 \times 0.23)$	=-1.29	1.3	m ³
残土		$1.8 - 1.3 / 0.9$	=-0.36	0.4	m ³
基準整正		1.00×1.30	=1.30	1.30	m ²
基礎砕石	再生砕石 RC-40	1.00×1.30	=1.30	1.30	m ² t=200mm
型枠		$(0.90 + 1.20 + 0.50 + 0.80) \times 1.00 \times 2 - (0.30 \times 0.395 - (0.30 \times 0.395) \times 0.20) \times 2 - (0.60 \times 0.60 - (0.60 \times 0.60) \times 0.20) \times 4$	=6.36	6.36	m ²
コンクリート	σck=18N/mm ²	$0.90 \times 1.20 \times 1.00 - 0.30 \times 0.395 \times 0.85 - 0.30 \times 0.395 \times 0.20 - 0.60 \times 0.60 \times 0.20 \times 2$	=0.57	0.57	m ³
蓋版	※2次製品	$900 \times 1200 \times 1120$ 重量W=325kg	1.00	1.00	枚

※蓋版(2次製品)と現場打集水柵の固定に際しては、現場にて差し筋等に対応すること。

実施設計図

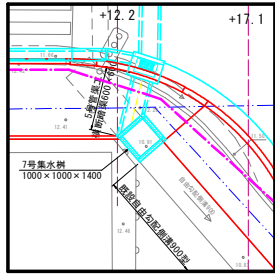
いちき串木野市	
工事名	令和8年度 大原港歩道改良工事
幹線	市道 大原港線
工事箇所	いちき串木野市 町 昭通 地内
図面種類	5号・6号集水柵構造図
縮尺	(A1) S=1:25, (A3) S=1:50
図面番号	全 24 頁 第 7 号

※2次製品については参考図であり、使用にあたっては設計図と同等以上とし、事前に監督員の承認を得ること。

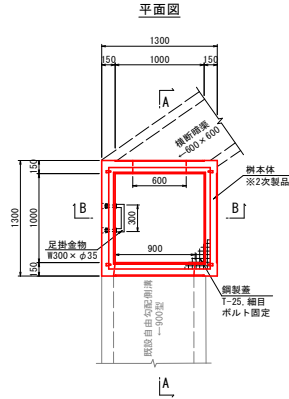
7号集水樹・集水樹改良工構造図

7号集水樹
内径1000×1000×1400

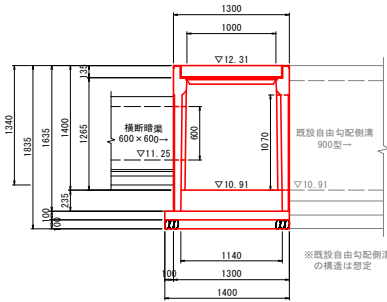
平面図
(A1)S=1:100, (A3)S=1:200



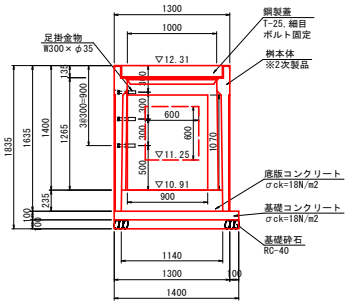
構造図
(A1)S=1:30, (A3)S=1:60



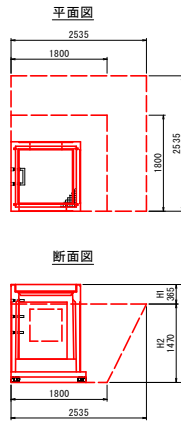
A-A断面図



B-B断面図



土工図
(A1)S=1:50, (A3)S=1:100



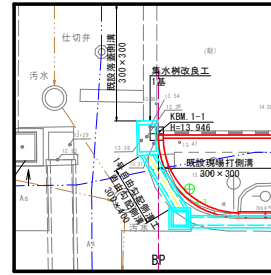
7号集水樹 数量表

種別	規格	計算式	数量	単位	換算
床 掘		$(1.80 \times 1.80 + 2.535 \times 2.535) / 2 \times 1.47$	=7.10	7.1	m ³
埋 戻		$7.10 - (1.40 \times 1.40 + 0.20 + 1.30 \times 1.30 \times 1.27)$	=4.56	4.6	m ³
残 土		$7.1 - 4.6 - 0.9$	=1.99	2.0	m ³
基礎整正		1.40×1.40	=1.96	1.96	m ²
基礎砂石	補正砂石 RC-40	1.40×1.40	=1.96	1.96	m ² t=100mm
基礎型枠		$1.40 \times 0.10 \times 4$	=0.56	0.56	m ²
基礎コンクリート	$\sigma_{ck}=18N/mm^2$	$1.40 \times 1.40 \times 0.10$	=0.20	0.20	m ³
底版コンクリート	$\sigma_{ck}=18N/mm^2$	$1.14 \times 1.14 \times 0.235$	=0.31	0.31	m ³
躯体	※2次製品	$1000 \times 1000 \times H1500$ 重量=2095kg	1.00	1.00	基
鋼製蓋		1000×1000 用、T-25、細目、ボルト固定、重量=166kg	1.00	1.00	枚
足掛金物	W300×φ35		3.00	3.00	個

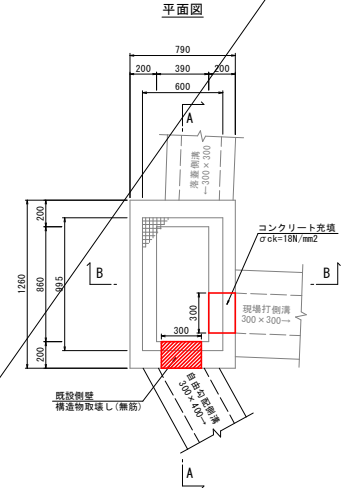
※二次製品については参考図であり、使用にあたっては設計図と同等以上の、事前に監督員の承認を得ること。

集水樹改良工

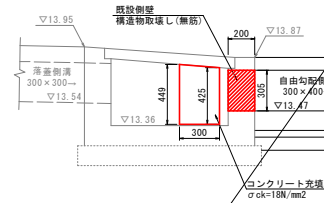
平面図
(A1)S=1:100, (A3)S=1:200



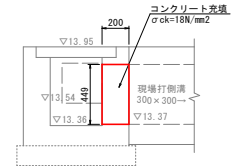
構造図
(A1)S=1:20, (A3)S=1:40



A-A断面図



B-B断面図



集水樹改良工 数量表

種別	規格	計算式	数量	単位	換算
構造物取壊し	無筋Co	0.30×0.305	=0.09	0.1	m ²
發 砲 分	無筋Co	$0.30 \times 0.305 \times 0.20$	=0.02	0.1	m ³
型 枠		$0.30 \times (0.449 + 0.425) / 2 \times 2$	=0.26	0.26	m ²
コンクリート充填	$\sigma_{ck}=18N/mm^2$	$0.30 \times (0.449 + 0.425) / 2 \times 0.20$	=0.03	0.03	m ³

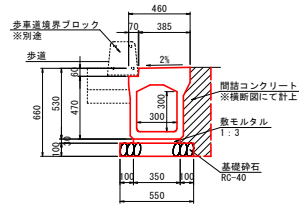
実施設計図

いちき串木野市	
工事名	令和8年度 大原港線歩道改良工事
幹線名	市道 大原港線
工事箇所	いちき串木野 町 昭通 地内
図面種類	7号集水樹・集水樹改良工構造図
縮 尺	図示
図面番号	全 24 葉 第 8 号

側溝構造図(3-1)

(A1) S=1:20
(A3) S=1:40

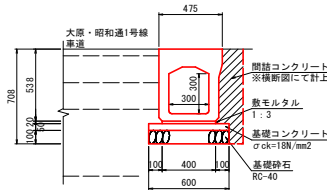
街路型落蓋側溝1
縦断面用 300×300



街路型落蓋側溝1(縦断面用 300×300) 数量表 10m当り

種別	規格	計算式	数量	単位	摘要
基礎整正		0.55×10.00	=5.50	5.50	m2
基礎砂石	再生砂石 RC-40	0.55×10.00	=5.50	5.50	m2 t=100mm
敷モルタル	1:3	0.35×0.03×10.00	=0.11	0.11	m3
街路型落蓋側溝	縦断面用 300×300	形状 300×300×2500 W=574kg	10.0	m	N=4本/10m
蓋版	形状 L=500 W=30kg		10.0	枚	
集水蓋	形状 L=500 W=25kg		2.0	枚	

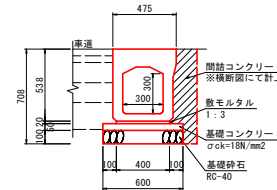
街路型落蓋側溝2-1
横断面用 300×300(暗渠タイプ)



街路型落蓋側溝2-1(横断面用 300×300 暗渠タイプ) 数量表 10m当り

種別	規格	計算式	数量	単位	摘要
基礎整正		0.60×10.00	=6.00	6.00	m2
基礎砂石	再生砂石 RC-40	0.60×10.00	=6.00	6.00	m2 t=100mm
基礎型枠		0.05×10.00×2	=1.00	1.00	m2
基礎コンクリート	σck=18N/mm2	0.60×0.05×10.00	=0.30	0.30	m3
敷モルタル	1:3	0.40×0.02×10.00	=0.08	0.08	m3
街路型落蓋側溝	横断面用 300×300	形状 300×300×2500 W=875kg	10.0	m	N=4本/10m

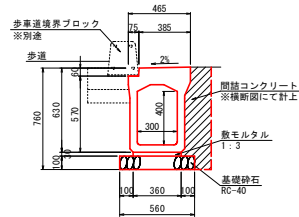
街路型落蓋側溝2-2
横断面用 300×300(グレーチングタイプ)



街路型落蓋側溝2-2(横断面用 300×300 グレーチングタイプ) 数量表 10m当り

種別	規格	計算式	数量	単位	摘要
基礎整正		0.60×10.00	=6.00	6.00	m2
基礎砂石	再生砂石 RC-40	0.60×10.00	=6.00	6.00	m2 t=100mm
基礎型枠		0.05×10.00×2	=1.00	1.00	m2
基礎コンクリート	σck=18N/mm2	0.60×0.05×10.00	=0.30	0.30	m3
敷モルタル	1:3	0.40×0.02×10.00	=0.08	0.08	m3
街路型落蓋側溝	横断面用 300×300	形状 300×300×2500 W=790kg	10.0	m	N=4本/10m
鋼製蓋	形状 L=1015 W=24.3kg		4.0	枚	

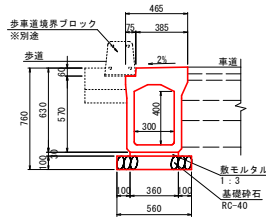
街路型落蓋側溝3-1
縦断面用 300×400



街路型落蓋側溝3-1(縦断面用 300×400) 数量表 10m当り

種別	規格	計算式	数量	単位	摘要
基礎整正		0.56×10.00	=5.60	5.60	m2
基礎砂石	再生砂石 RC-40	0.56×10.00	=5.60	5.60	m2 t=100mm
敷モルタル	1:3	0.36×0.03×10.00	=0.11	0.11	m3
街路型落蓋側溝	縦断面用 300×400	形状 300×400×2500 W=666kg	10.0	m	N=4本/10m
蓋版	形状 L=500 W=30kg		10.0	枚	
集水蓋	形状 L=500 W=25kg		2.0	枚	

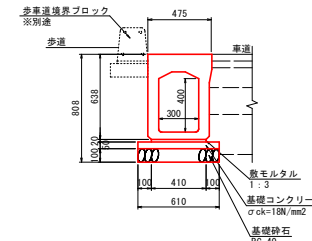
街路型落蓋側溝3-2
縦断面用 300×400



街路型落蓋側溝3-2(縦断面用 300×400) 数量表 10m当り

種別	規格	計算式	数量	単位	摘要
基礎整正		0.56×10.00	=5.60	5.60	m2
基礎砂石	再生砂石 RC-40	0.56×10.00	=5.60	5.60	m2 t=100mm
敷モルタル	1:3	0.36×0.03×10.00	=0.11	0.11	m3
街路型落蓋側溝	縦断面用 300×400	形状 300×400×2500 W=666kg	10.0	m	N=4本/10m
蓋版	形状 L=500 W=30kg		10.0	枚	
集水蓋	形状 L=500 W=25kg		2.0	枚	

街路型落蓋側溝4
横断面用 300×400(暗渠タイプ)



街路型落蓋側溝4(横断面用 300×400 暗渠タイプ) 数量表 10m当り

種別	規格	計算式	数量	単位	摘要
基礎整正		0.61×10.00	=6.10	6.10	m2
基礎砂石	再生砂石 RC-40	0.61×10.00	=6.10	6.10	m2 t=100mm
基礎型枠		0.05×10.00×2	=1.00	1.00	m2
基礎コンクリート	σck=18N/mm2	0.61×0.05×10.00	=0.31	0.31	m3
敷モルタル	1:3	0.41×0.02×10.00	=0.08	0.08	m3
街路型落蓋側溝	横断面用 300×400	形状 300×400×2500 W=995kg	10.0	m	N=4本/10m

実施設計図

いちき串木野市

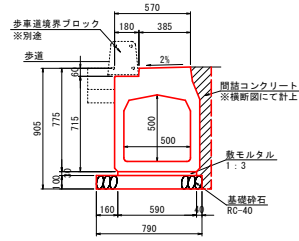
工事名	令和8年度 大原港線歩道改良工事
御一井名	市道 大原港線
路種	部 町 昭通地内
工事箇所	いちき串木野市 昭通地内
図面種類	側溝構造図(3-1)
縮尺	(A1)S=1:20, (A3)S=1:40
図面番号	全 24 葉 第 9 号

※二次製品については参考図であり、使用にあたっては設計図と同等以上とし、事前に監督員の承認を得ること。

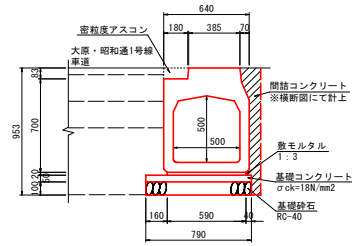
側溝構造図(3-2)

(A1) S=1:20
(A3) S=1:40

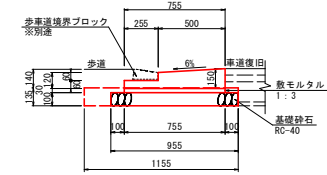
街路型落蓋側溝5
縦断用 500×500



街路型落蓋側溝6
横断用 500×500(暗渠タイプ)



L型側溝500



街路型落蓋側溝5(縦断用 500×500) 数量表

種別	規格	計算式	数量	単位	摘要
基礎整正		0.79×10.00	=7.90	7.90	m2
基礎砕石	再生砕石 RC-40	0.79×10.00	=7.90	7.90	m2 t=100mm
敷モルタル	1:3	0.59×0.03×10.00	=0.18	0.18	m3
街路型落蓋側溝	縦断用 500×500	形状 500×500×2500 W=1258kg	10.0	m	N=4本/10m
蓋版		形状 L=500 W=30kg	10.0	枚	
集水蓋		形状 L=500 W=25kg	2.0	枚	

10m当り

街路型落蓋側溝6(横断用 500×500, 暗渠タイプ) 数量表

種別	規格	計算式	数量	単位	摘要
基礎整正		0.79×10.00	=7.90	7.90	m2
基礎砕石	再生砕石 RC-40	0.79×10.00	=7.90	7.90	m2 t=100mm
基礎型枠		0.05×10.00×2	=1.00	1.00	m2
基礎コンクリート	σck=18N/mm2	0.79×0.05×10.00	=0.40	0.40	m3
敷モルタル	1:3	0.59×0.02×10.00	=0.12	0.12	m3
街路型落蓋側溝	横断用 500×500	形状 500×500×2500 W=1380kg	10.0	m	N=4本/10m

10m当り

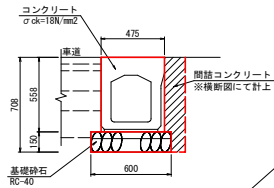
L型側溝500 数量表

種別	規格	計算式	数量	単位	摘要
床掘		1.155×0.135×10.00	=1.56	1.6	m3
埋戻		1.56×(0.955×0.10+(0.755+0.10)×0.035)×10.00	=0.31	0.3	m3
残土		1.6-0.3/0.9	=1.27	1.3	m3
基礎整正		0.955×10.00	=9.55	9.55	m2
基礎砕石	再生砕石 RC-40	0.955×10.00	=9.55	9.55	m2 t=100mm
敷モルタル	1:3	0.755×0.03×10.00	=0.23	0.23	m3
L型側溝	W500	形状 120×500×2000 W=391kg	10.0	m	N=5本/10m

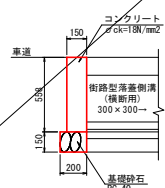
10m当り

止壁工

側面図



断面図



止壁工 数量表

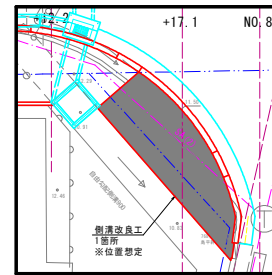
種別	規格	計算式	数量	単位	摘要
基礎整正		0.60×0.20	=0.12	0.12	m2
基礎砕石	再生砕石 RC-40	0.60×0.20	=0.12	0.12	m2 t=150mm
型枠		(0.475×0.558+0.15×0.558)×2	=0.70	0.70	m2
コンクリート	σck=18N/mm2	0.475×0.558×0.15	=0.04	0.04	m3

1箇所当り

側溝改良工

平面図

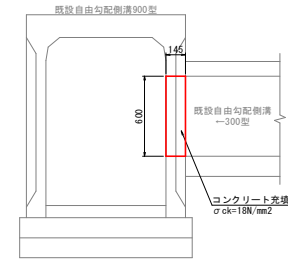
(A1) S=1:100, (A3) S=1:200



※既設側溝にて上水管φ100・NTT管の位置、埋設深さを確認し、下位しや移設が必要となる場合は、市上下水道課及び関係機関と調整すること。
※施工時に既設自由勾配側溝300型と自由勾配側溝900型の接続位置及び高さを確認すること。

断面図

(A1) S=1:20, (A3) S=1:40



※既設自由勾配側溝300型・自由勾配側溝900型の構造は想定
※開口位置は想定

側溝改良工 数量表

種別	規格	計算式	数量	単位	摘要
型枠		0.30×0.60×2	=0.36	0.36	m2
コンクリート充填	σck=18N/mm2	0.30×0.60×0.145	=0.03	0.03	m3

1箇所当り

実施設計図

いちき串木野市

工事名	令和8年度 大原港線歩道改良工事
幹線名	市道 大原港線
工事箇所	いちき串木野 町 昭和通 地内
図面種類	側溝構造図(3-2)
縮尺	(A1) S=1:20, (A3) S=1:40
図面番号	全 24 葉 第 10 号

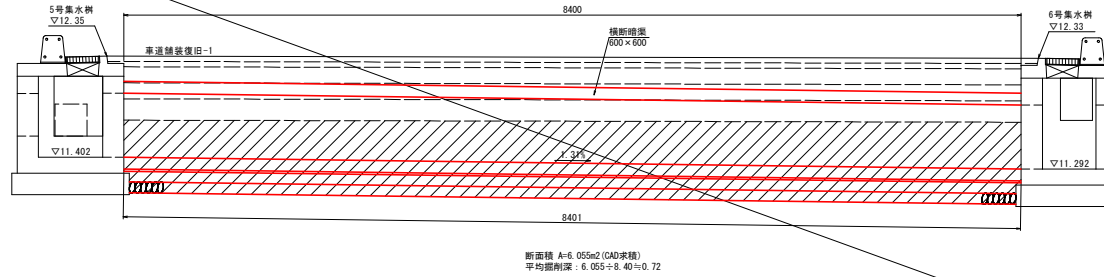
※二次製品については参考図であり、使用にあたっては設計図と同等以上とし、事前に監督員の承認を得ること。

4号・5号管渠工構造図

(A1) S=1:20
(A3) S=1:40

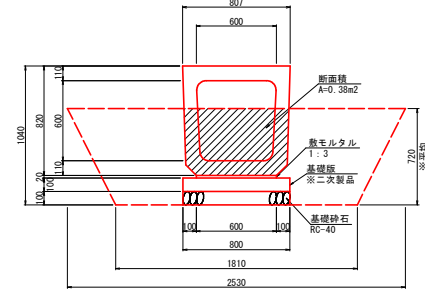
4号管渠工
横断暗渠 600×600

側面図
(A1) S=1:25, (A3) S=1:50



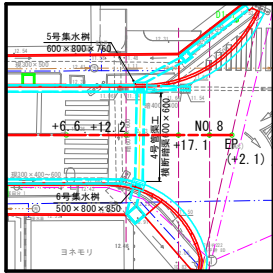
横断暗渠 標準断面図
600×600

(A1) S=1:20, (A3) S=1:40



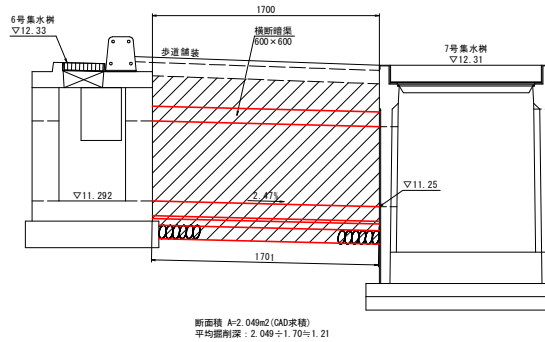
平面図

(A1) S=1:250, (A3) S=1:500

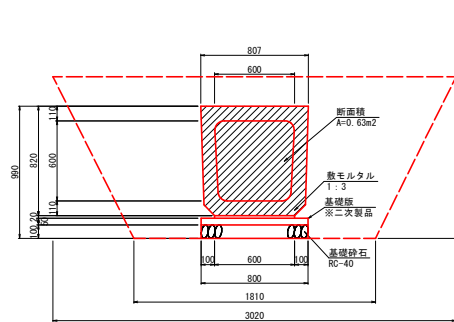


5号管渠工
横断暗渠 600×600

側面図
(A1) S=1:20, (A3) S=1:40

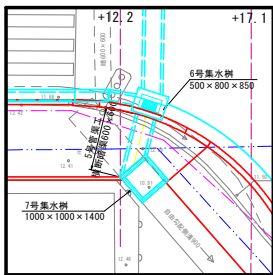


横断暗渠 標準断面図
600×600



平面図

(A1) S=1:100, (A3) S=1:200



※該縦断面にて上水管の100・NTF管の位置、埋設深さを確認し、下越しや特設が必要となる場合は、市上下水道課及び関係機関と調整すること。

4号管渠工 数量表

種別	規格	計算式	数量	単位	摘要
床掘		$(1.81+2.53)/2 \times 0.72 \times 8.40$	=13.12	13.1	m ³
埋戻		$13.12 - (0.80 \times 0.20 + 0.60 \times 0.02 + 0.38) \times 8.40$	=8.48	8.5	m ³
残土		$13.1 - 8.5/0.9$	=3.66	3.7	m ³
基礎整正		0.80×8.40	=6.72	6.72	m ²
基礎砕石	再生砕石 R-40	0.80×8.40	=6.72	6.72	m ² t=100mm
基礎板	※二次製品 8800×1100×12000	$8.40/2.00$	=4.2	4.0	枚 W=385kg
敷モルタル	1:3	$0.60 \times 0.02 \times 8.40$	=0.10	0.10	m ³
横断暗渠	600×600	形状 600×600×2000 W=1384kg, T=25	8.40	8.40	m

5号管渠工 数量表

種別	規格	計算式	数量	単位	摘要
床掘		$(1.81+3.02)/2 \times 1.21 \times 1.70$	=4.97	5.0	m ³
埋戻		$4.97 - (0.80 \times 0.15 + 0.60 \times 0.02 + 0.63) \times 1.70$	=3.67	3.7	m ³
残土		$5.0 - 3.7/0.9$	=0.89	0.9	m ³
基礎整正		0.80×1.70	=1.36	1.36	m ²
基礎砕石	再生砕石 R-40	0.80×1.70	=1.36	1.36	m ² t=100mm
基礎型枠		$0.05 \times 1.70 \times 2$	=0.17	0.17	m ²
基礎コンクリート	αck=18N/mm ²	$0.80 \times 0.05 \times 1.70$	=0.07	0.07	m ³
敷モルタル	1:3	$0.60 \times 0.02 \times 1.70$	=0.02	0.02	m ³
横断暗渠	600×600	形状 600×600×2000 W=1384kg, T=14	1.70	1.70	m

実施設計図

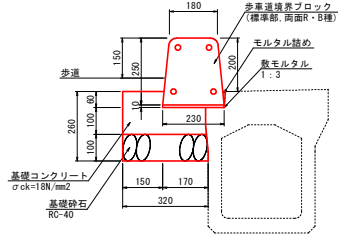
いちき串木野市	
工事名	令和8年度 大原港線歩道改良工事
幹線名	市道 大原港線
工事箇所	いちき串木野市 昭通地内
図面種類	4号・5号管渠工構造図
縮尺	(A1) S=1:20, (A3) S=1:40
図面番号	全 24 葉 第 11 号

※二次製品については参考図であり、使用にあたっては設計図と同等以上とし、事前に監督員の承認を得ること。

縁石構造図(4-1)

(A1) S=1:10
(A3) S=1:20

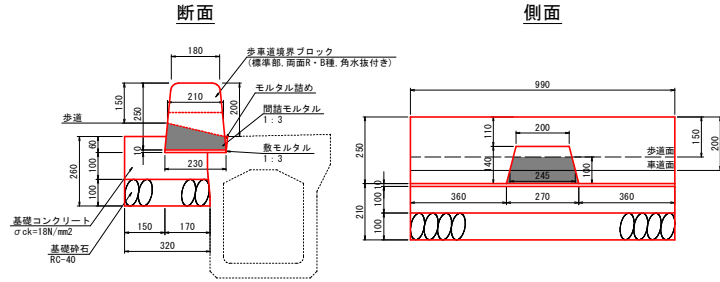
縁石工A-1型
(標準部、両面R・B種)
(街路型落蓋側溝300型、縦断面)



縁石工A-1型(標準部、両面R・B種) 数量表 10m当り

種別	規格	計算式	数量	単位	摘要
基礎整正		$0.32 \times 10.00 = 3.20$	3.20	m ²	
基礎砕石	再生砕石 RC-40	$0.32 \times 10.00 = 3.20$	3.20	m ²	t=100mm
基礎型枠		$0.16 \times 10.00 = 1.60$	1.60	m ²	
基礎コンクリート	$\sigma_{ck}=18N/mm^2$	$(0.15 \times 0.06 + 0.32 \times 0.10) \times 10.00 = 0.41$	0.41	m ³	
敷モルタル	1:3	$0.23 \times 0.01 \times 10.00 = 0.02$	0.02	m ³	
歩道境界ブロック	標準部 両面R・B種	形状 L=1990 W=231kg	10.0	m	N=5本/10m

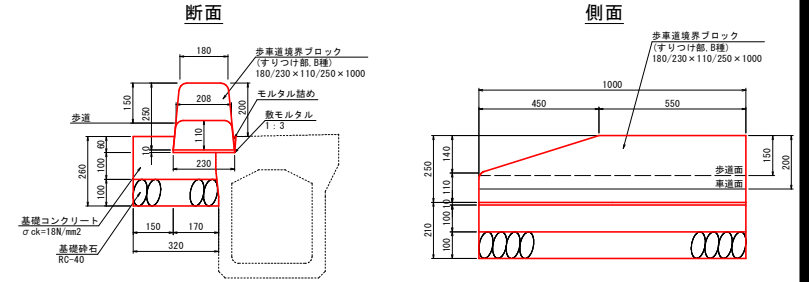
縁石工A-2型
(標準部、両面R・B種、角水抜き付き)
(街路型落蓋側溝300型、縦断面)



縁石工A-2型(標準部、両面R・B種、角水抜き付き) 数量表 10m当り

種別	規格	計算式	数量	単位	摘要
基礎整正		$0.32 \times 10.00 = 3.20$	3.20	m ²	
基礎砕石	再生砕石 RC-40	$0.32 \times 10.00 = 3.20$	3.20	m ²	t=100mm
基礎型枠		$0.16 \times 10.00 = 1.60$	1.60	m ²	
基礎コンクリート	$\sigma_{ck}=18N/mm^2$	$(0.15 \times 0.06 + 0.32 \times 0.10) \times 10.00 = 0.41$	0.41	m ³	
敷モルタル	1:3	$0.23 \times 0.01 \times 10.00 = 0.02$	0.02	m ³	
間詰モルタル	1:3	$(0.20 \times 0.27) / 2 \times 0.10 + (0.245 \times 0.27) / 2 \times 0.05 = 0.08$	0.08	m ³	
歩道境界ブロック	標準部、両面R・B種 角水抜き付き	形状 L=990 W=99kg	10.0	m	N=10本/10m

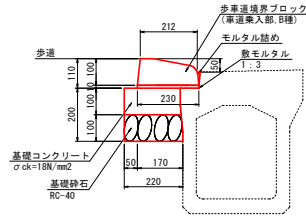
縁石工A-3型
(すりつけ部、B種)
(街路型落蓋側溝300型、縦断面)



縁石工A-3型(すりつけ部、B種) 数量表 10m当り

種別	規格	計算式	数量	単位	摘要
基礎整正		$0.32 \times 10.00 = 3.20$	3.20	m ²	
基礎砕石	再生砕石 RC-40	$0.32 \times 10.00 = 3.20$	3.20	m ²	t=100mm
基礎型枠		$0.16 \times 10.00 = 1.60$	1.60	m ²	
基礎コンクリート	$\sigma_{ck}=18N/mm^2$	$(0.15 \times 0.06 + 0.32 \times 0.10) \times 10.00 = 0.41$	0.41	m ³	
敷モルタル	1:3	$0.23 \times 0.01 \times 10.00 = 0.02$	0.02	m ³	
歩道境界ブロック	すりつけ部、B種	形状 L=1000 W=102kg	10.0	m	N=10本/10m

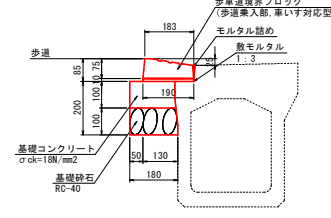
縁石工A-4型
(車道乗入部、B種)
(街路型落蓋側溝300型、縦断面)



縁石工A-4型(車道乗入部、B種) 数量表 10m当り

種別	規格	計算式	数量	単位	摘要
基礎整正		$0.22 \times 10.00 = 2.20$	2.20	m ²	
基礎砕石	再生砕石 RC-40	$0.22 \times 10.00 = 2.20$	2.20	m ²	t=100mm
基礎型枠		$0.10 \times 10.00 = 1.00$	1.00	m ²	
基礎コンクリート	$\sigma_{ck}=18N/mm^2$	$0.22 \times 0.10 \times 10.00 = 0.22$	0.22	m ³	
敷モルタル	1:3	$0.23 \times 0.01 \times 10.00 = 0.02$	0.02	m ³	
歩道境界ブロック	車道乗入部、B種	形状 L=600 W=28kg	10.0	m	N=17本/10m

縁石工A-5型
(歩道乗入部、車いす対応型)
(街路型落蓋側溝300型、縦断面)



縁石工A-5型(歩道乗入部、車いす対応型) 数量表 10m当り

種別	規格	計算式	数量	単位	摘要
基礎整正		$0.18 \times 10.00 = 1.80$	1.80	m ²	
基礎砕石	再生砕石 RC-40	$0.18 \times 10.00 = 1.80$	1.80	m ²	t=100mm
基礎型枠		$0.10 \times 10.00 = 1.00$	1.00	m ²	
基礎コンクリート	$\sigma_{ck}=18N/mm^2$	$0.18 \times 0.10 \times 10.00 = 0.18$	0.18	m ³	
敷モルタル	1:3	$0.19 \times 0.01 \times 10.00 = 0.02$	0.02	m ³	
歩道境界ブロック	歩道乗入部、車いす対応型	形状 L=600 W=15kg	10.0	m	N=17本/10m

実施設計図

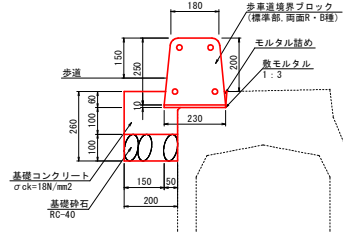
いちき串木野市	
工事名	令和8年度 大原港線歩道改良工事
幹線	市道 大原港線
工事箇所	いちき串木野市 昭通 地内
図面種類	縁石構造図(4-1)
縮尺	(A1) S=1:10, (A3) S=1:20
図面番号	全 24 葉 第 13 号

※二次製品については参考図であり、使用にあたっては設計図と同等以上とし、事前に監督員の承認を得ること。

縁石構造図(4-2)

(A1) S=1:10
(A3) S=1:20

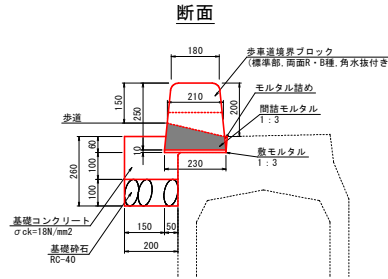
縁石工B-1型
(標準部、両面R・B種)
(街路型落蓋側溝500型、縦断面)



縁石工B-1型(標準部、両面R・B種) 数量表 10m当り

種別	規格	計算式	数量	単位	摘要
基面整正	0.20×10.00	=2.00	2.00	m ²	
基礎砂石	再生砕石 RC-40	0.20×10.00	=2.00	2.00	m ² t=100mm
基礎型枠	0.16×10.00	=1.60	1.60	m ²	
基礎コンクリート	σck=18N/mm ²	(0.15×0.06+0.20×0.10)×10.00	=0.29	0.29	m ³
敷モルタル	1:3	0.23×0.01×10.00	=0.02	0.02	m ³
歩車道境界ブロック	標準部、両面R・B種	形状 L=1900 W=231kg	10.0	m	N=5本/10m

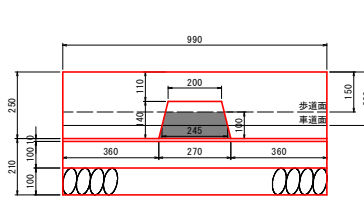
縁石工B-2型
(標準部、両面R・B種、角水抜き付き)
(街路型落蓋側溝500型、縦断面)



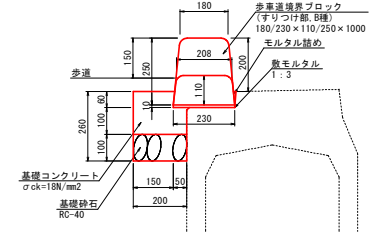
縁石工B-2型(標準部、両面R・B種、角水抜き付き) 数量表 10m当り

種別	規格	計算式	数量	単位	摘要
基面整正	0.20×10.00	=2.00	2.00	m ²	
基礎砂石	再生砕石 RC-40	0.20×10.00	=2.00	2.00	m ² t=100mm
基礎型枠	0.16×10.00	=1.60	1.60	m ²	
基礎コンクリート	σck=18N/mm ²	(0.15×0.06+0.20×0.10)×10.00	=0.29	0.29	m ³
敷モルタル	1:3	0.23×0.01×10.00	=0.02	0.02	m ³
間詰モルタル	1:3	(0.20×0.27)/2×0.10+(0.245×0.27)/2×0.05+(0.21×0.23)/2×10.0	=0.08	0.08	m ³
歩車道境界ブロック	標準部、両面R・B種、角水抜き付き	形状 L=990 W=99kg	10.0	m	N=10本/10m

側面



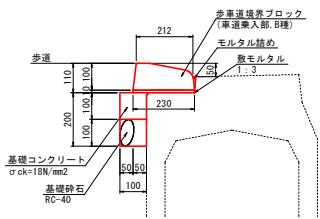
縁石工B-3型
(すりつけ部、B種)
(街路型落蓋側溝500型、縦断面)



縁石工B-3型(すりつけ部、B種) 数量表 10m当り

種別	規格	計算式	数量	単位	摘要
基面整正	0.20×10.00	=2.00	2.00	m ²	
基礎砂石	再生砕石 RC-40	0.20×10.00	=2.00	2.00	m ² t=100mm
基礎型枠	0.16×10.00	=1.60	1.60	m ²	
基礎コンクリート	σck=18N/mm ²	(0.15×0.06+0.20×0.10)×10.00	=0.29	0.29	m ³
敷モルタル	1:3	0.23×0.01×10.00	=0.02	0.02	m ³
歩車道境界ブロック	すりつけ部、B種	形状 L=1000 W=102kg	10.0	m	N=10本/10m

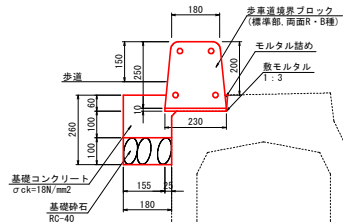
縁石工B-4型
(車道乗入部、B種)
(街路型落蓋側溝500型、縦断面)



縁石工B-4型(車道乗入部、B種) 数量表 10m当り

種別	規格	計算式	数量	単位	摘要
基面整正	0.10×10.00	=1.00	1.00	m ²	
基礎砂石	再生砕石 RC-40	0.10×10.00	=1.00	1.00	m ² t=100mm
基礎型枠	0.10×10.00	=1.00	1.00	m ²	
基礎コンクリート	σck=18N/mm ²	0.10×0.10×10.00	=0.10	0.10	m ³
敷モルタル	1:3	0.23×0.01×10.00	=0.02	0.02	m ³
歩車道境界ブロック	車道乗入部、B種	形状 L=600 W=28kg	10.0	m	N=17本/10m

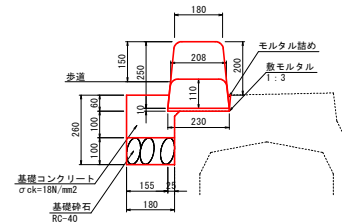
縁石工C-1型
(標準部、両面R・B種)
(街路型自由勾配側溝500型、縦断面)



縁石工C-1型(標準部、両面R・B種) 数量表 10m当り

種別	規格	計算式	数量	単位	摘要
基面整正	0.18×10.00	=1.80	1.80	m ²	
基礎砂石	再生砕石 RC-40	0.18×10.00	=1.80	1.80	m ² t=100mm
基礎型枠	0.16×10.00	=1.60	1.60	m ²	
基礎コンクリート	σck=18N/mm ²	(0.155×0.06+0.18×0.10)×10.00	=0.27	0.27	m ³
敷モルタル	1:3	0.23×0.01×10.00	=0.02	0.02	m ³
歩車道境界ブロック	標準部、両面R・B種	形状 L=1900 W=231kg	10.0	m	N=5本/10m

縁石工C-2型
(すりつけ部、B種)
(街路型自由勾配側溝500型、縦断面)



縁石工C-2型(すりつけ部、B種) 数量表 10m当り

種別	規格	計算式	数量	単位	摘要
基面整正	0.18×10.00	=1.80	1.80	m ²	
基礎砂石	再生砕石 RC-40	0.18×10.00	=1.80	1.80	m ² t=100mm
基礎型枠	0.16×10.00	=1.60	1.60	m ²	
基礎コンクリート	σck=18N/mm ²	(0.155×0.06+0.18×0.10)×10.00	=0.27	0.27	m ³
敷モルタル	1:3	0.23×0.01×10.00	=0.02	0.02	m ³
歩車道境界ブロック	すりつけ部、B種	形状 L=1000 W=102kg	10.0	m	N=10本/10m

実施設計図

いちき串木野市	
工事名	令和8年度 大原港線歩道改良工事
御一併名	市道 大原港線
工事箇所	いちき串木野市 昭通地内
図面種類	縁石構造図(4-2)
縮尺	(A1) S=1:10, (A3) S=1:20
図面番号	全 24 葉 第 14 号

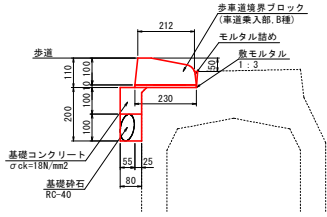
※二次製品については参考図であり、
使用にあたっては設計図と同等以上と
し、事前に監督員の承認を得ること。

縁石構造図(4-3)

(A1) S=1:10
(A3) S=1:20

縁石工C-3型
(車道乗入部、B種)

(街路型自由勾配側溝500型、縦断用)

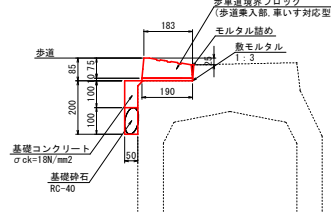


縁石工C-3型(車道乗入部、B種) 数量表 10m当り

種別	規格	計算式	数量	単位	摘要
基礎整正		0.08×10.00	=0.80	0.80	m2
基礎砕石	再生砕石 RC-40	0.08×10.00	=0.80	0.80	m2 t=100mm
基礎型枠		0.10×10.00	=1.00	1.00	m2
基礎コンクリート	σck=18N/mm2	0.08×0.10×10.00	=0.08	0.08	m3
数モルタル	1:3	0.23×0.01×10.00	=0.02	0.02	m3
歩車道境界ブロック	車道乗入部、B種	形状 L=600 W=28kg	10.0	m	N=17本/10m

縁石工C-4型
(歩道乗入部、車いす対応型)

(街路型自由勾配側溝500型、縦断用)

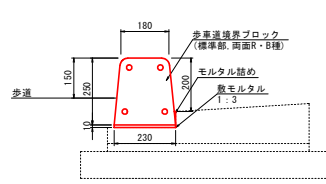


縁石工C-4型(歩道乗入部、車いす対応型) 数量表 10m当り

種別	規格	計算式	数量	単位	摘要
基礎整正		0.05×10.00	=0.50	0.50	m2
基礎砕石	再生砕石 RC-40	0.05×10.00	=0.50	0.50	m2 t=100mm
基礎型枠		0.10×10.00	=1.00	1.00	m2
基礎コンクリート	σck=18N/mm2	0.05×0.10×10.00	=0.05	0.05	m3
数モルタル	1:3	0.19×0.01×10.00	=0.02	0.02	m3
歩車道境界ブロック	歩道乗入部、車いす対応型	形状 L=600 W=15kg	10.0	m	N=17本/10m

縁石工D-1型
(標準部、両面R・B種)

(L型側溝500)

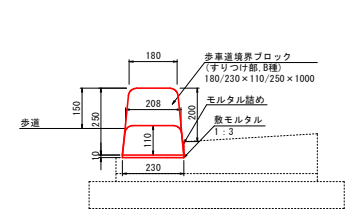


縁石工D-1型(標準部、両面R・B種) 数量表 10m当り

種別	規格	計算式	数量	単位	摘要
数モルタル	1:3	0.23×0.01×10.00	=0.02	0.02	m3
歩車道境界ブロック	標準部、両面R・B種	形状 L=1990 W=231kg	10.0	m	N=5本/10m

縁石工D-2型
(すりつけ部、B種)

(L型側溝500)

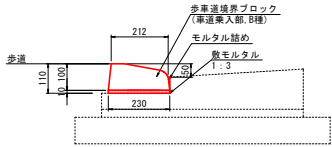


縁石工D-2型(すりつけ部、B種) 数量表 10m当り

種別	規格	計算式	数量	単位	摘要
数モルタル	1:3	0.23×0.01×10.00	=0.02	0.02	m3
歩車道境界ブロック	すりつけ部、B種	形状 L=1000 W=102kg	10.0	m	N=10本/10m

縁石工D-3型
(車道乗入部、B種)

(L型側溝500)

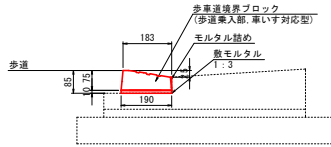


縁石工D-3型(車道乗入部、B種) 数量表 10m当り

種別	規格	計算式	数量	単位	摘要
数モルタル	1:3	0.23×0.01×10.00	=0.02	0.02	m3
歩車道境界ブロック	車道乗入部、B種	形状 L=600 W=28kg	10.0	m	N=17本/10m

縁石工D-4型
(歩道乗入部、車いす対応型)

(L型側溝500)

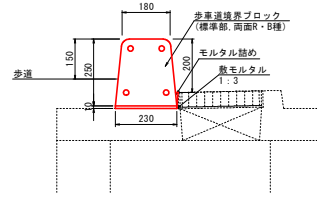


縁石工D-4型(歩道乗入部、車いす対応型) 数量表 10m当り

種別	規格	計算式	数量	単位	摘要
数モルタル	1:3	0.19×0.01×10.00	=0.02	0.02	m3
歩車道境界ブロック	歩道乗入部、車いす対応型	形状 L=600 W=15kg	10.0	m	N=17本/10m

縁石工E-1型
(標準部、両面R・B種)

(5号集水樹)

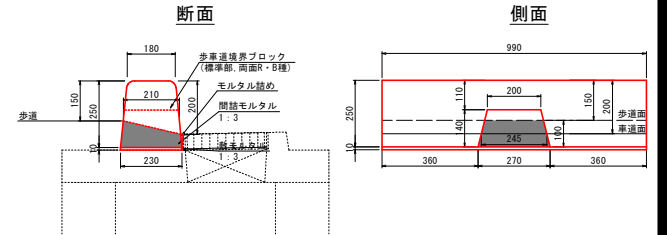


縁石工E-1型(標準部、両面R・B種) 数量表 10m当り

種別	規格	計算式	数量	単位	摘要
数モルタル	1:3	0.23×0.01×10.00	=0.02	0.02	m3
歩車道境界ブロック	標準部、両面R・B種	形状 L=1990 W=231kg	10.0	m	N=5本/10m

縁石工E-2型
(標準部、両面R・B種、角水抜付き)

(5号集水樹)

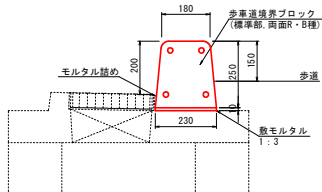


縁石工E-2型(標準部、両面R・B種、角水抜付き) 数量表 10m当り

種別	規格	計算式	数量	単位	摘要
数モルタル	1:3	0.23×0.01×10.00	=0.02	0.02	m3
間詰モルタル	1:3	$(\frac{10}{10} \times \frac{20}{27}) / 2 \times 0.10 + (\frac{0}{0} \times \frac{245}{27}) / 2 \times 0.05 \times 0.21 \times 0.23 / 2 \times 10.0$	=0.08	0.08	m3
歩車道境界ブロック	標準部、両面R・B種、角水抜付き	形状 L=990 W=99kg/本	10.0	m	N=10本/10m

縁石工E-3型
(標準部、両面R・B種)

(6号集水樹)



縁石工E-3型(標準部、両面R・B種) 数量表 10m当り

種別	規格	計算式	数量	単位	摘要
数モルタル	1:3	0.23×0.01×10.00	=0.02	0.02	m3
歩車道境界ブロック	標準部、両面R・B種	形状 L=1990 W=231kg	10.0	m	N=5本/10m

実施設計図

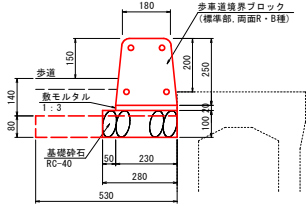
いちき串木野市	
工事名	令和8年度 大原港線歩道改良工事
御一井名	市道 大原港線
路線	部 町 昭和通 地内
工事箇所	いちき串木野市 昭通 地内
図面種類	縁石構造図(4-3)
縮尺	(A1) S=1:10, (A3) S=1:20
図面番号	全 24 葉 第 15 号

※二次製品については参考図であり、使用にあたっては設計図と同等以上とし、事前に監督員の承認を得ること。

縁石構造図(4-4)

(A1) S=1:10
(A3) S=1:20

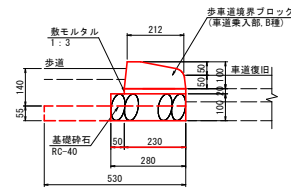
縁石工F-1型
(標準部、両面R・B種)
(セミフラット型式、標準部)



縁石工F-1型(標準部、両面R・B種) 数量表

種別	規格	計算式	数量	単位	摘要
床掘		$0.53 \times 0.08 \times 10.00$	=0.42	0.4	m3
埋戻		$0.42 \times 0.28 \times 0.08 \times 10.00$	=0.20	0.2	m3
残土		$0.4 \times 0.2 \times 0.9$	=0.18	0.2	m3
基面整正		0.28×10.00	=2.80	2.80	m2
基礎砕石	再生砕石 RC-40	0.28×10.00	=2.80	2.80	m2 t=100mm
敷モルタル	1:3	$0.23 \times 0.02 \times 10.00$	=0.05	0.05	m3
歩車道境界ブロック	標準部 両面R・B種	形状 L=1990 W=231kg	10.0	m	N=5本/10m

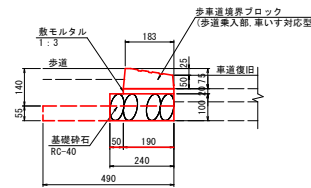
縁石工F-2型
(車道乗入部、B種)
(セミフラット型式、標準部)



縁石工F-2型(車道乗入部、B種) 数量表

種別	規格	計算式	数量	単位	摘要
床掘		$0.53 \times 0.055 \times 10.00$	=0.29	0.3	m3
埋戻		$0.29 \times 0.28 \times 0.055 \times 10.00$	=0.14	0.1	m3
残土		$0.3 \times 0.1 \times 0.9$	=0.19	0.2	m3
基面整正		0.28×10.00	=2.80	2.80	m2
基礎砕石	再生砕石 RC-40	0.28×10.00	=2.80	2.80	m2 t=100mm
敷モルタル	1:3	$0.23 \times 0.02 \times 10.00$	=0.05	0.05	m3
歩車道境界ブロック	車道乗入部、B種	形状 L=600 W=28kg	10.0	m	N=17本/10m

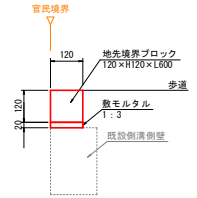
縁石工F-3型
(歩道乗入部、車いす対応型)
(セミフラット型式、標準部)



縁石工F-3型(歩道乗入部、車いす対応型) 数量表

種別	規格	計算式	数量	単位	摘要
床掘		$0.49 \times 0.055 \times 10.00$	=0.27	0.3	m3
埋戻		$0.27 \times 0.24 \times 0.055 \times 10.00$	=0.14	0.1	m3
残土		$0.3 \times 0.1 \times 0.9$	=0.19	0.2	m3
基面整正		0.24×10.00	=2.40	2.40	m2
基礎砕石	再生砕石 RC-40	0.24×10.00	=2.40	2.40	m2 t=100mm
敷モルタル	1:3	$0.19 \times 0.02 \times 10.00$	=0.04	0.04	m3
歩車道境界ブロック	歩道乗入部 車いす対応型	形状 L=600 W=15kg	10.0	m	N=17本/10m

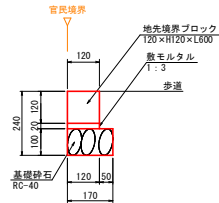
地先境界ブロックA-1
120×H120×L600



地先境界ブロックA-1 数量表

種別	規格	計算式	数量	単位	摘要
敷モルタル	1:3	$0.12 \times 0.02 \times 10.00$	=0.02	0.02	m3
地先境界ブロック	120×H120×L600	形状 W=20kg	10.0	m	N=17本/10m

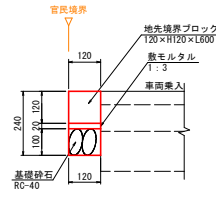
地先境界ブロックA-2
120×H120×L600



地先境界ブロックA-2 数量表

種別	規格	計算式	数量	単位	摘要
基面整正		0.17×10.00	=1.70	1.70	m2
基礎砕石	再生砕石 RC-40	0.17×10.00	=1.70	1.70	m2 t=100mm
敷モルタル	1:3	$0.12 \times 0.02 \times 10.00$	=0.02	0.02	m3
地先境界ブロック	120×H120×L600	形状 W=20kg	10.0	m	N=17本/10m

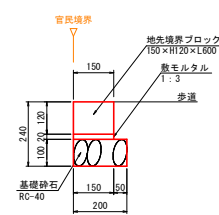
地先境界ブロックA-3
120×H120×L600



地先境界ブロックA-3 数量表

種別	規格	計算式	数量	単位	摘要
基面整正		0.12×10.00	=1.20	1.20	m2
基礎砕石	再生砕石 RC-40	0.12×10.00	=1.20	1.20	m2 t=100mm
敷モルタル	1:3	$0.12 \times 0.02 \times 10.00$	=0.02	0.02	m3
地先境界ブロック	120×H120×L600	形状 W=20kg	10.0	m	N=17本/10m

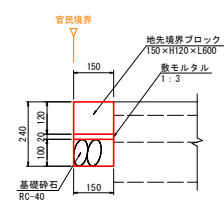
地先境界ブロックB-1
150×H120×L600



地先境界ブロックB-1 数量表

種別	規格	計算式	数量	単位	摘要
基面整正		0.20×10.00	=2.00	2.00	m2
基礎砕石	再生砕石 RC-40	0.20×10.00	=2.00	2.00	m2 t=100mm
敷モルタル	1:3	$0.15 \times 0.02 \times 10.00$	=0.03	0.03	m3
地先境界ブロック	150×H120×L600	形状 W=25kg	10.0	m	N=17本/10m

地先境界ブロックB-2
150×H120×L600



地先境界ブロックB-2 数量表

種別	規格	計算式	数量	単位	摘要
基面整正		0.15×10.00	=1.50	1.50	m2
基礎砕石	再生砕石 RC-40	0.15×10.00	=1.50	1.50	m2 t=100mm
敷モルタル	1:3	$0.15 \times 0.02 \times 10.00$	=0.03	0.03	m3
地先境界ブロック	150×H120×L600	形状 W=25kg	10.0	m	N=17本/10m

実施設計図

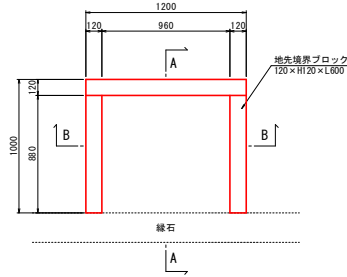
いちき串木野市	
工事名	令和8年度 大原港線歩道改良工事
御一井名	市道 大原港線
工事箇所	いちき串木野市 昭通地内
図面種類	縁石構造図(4-4)
縮尺	(A1) S=1:10, (A3) S=1:20
図面番号	全 24 葉 第 16 号

※二次製品については参考図であり、使用にあたっては設計図と同等以上とし、事前に監督員の承認を得ること。

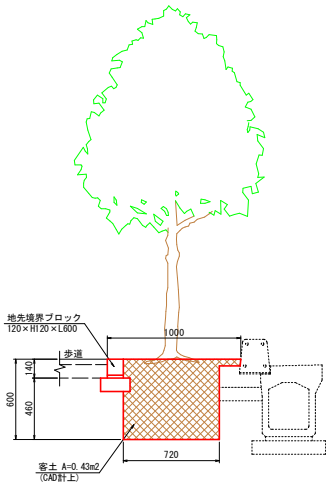
植樹ます詳細図

植樹ます
(A1)S=1:20, (A3)S=1:40

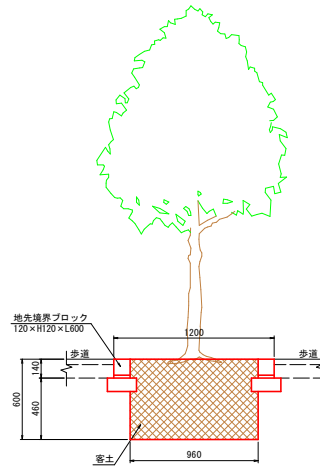
平面図



A-A断面図



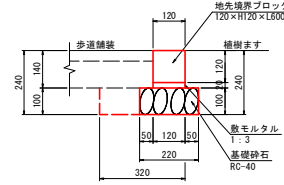
B-B断面図



植樹ます 数量表

種別	規格	計算式	数量	単位	摘要
掘削		$0.72 \times 0.46 \times 0.96$	≈ 0.32	m ³	
客土	畑土	0.43×0.96	≈ 0.41	m ³	
化成肥料	N:P:K=12:6:6	鹿児島県施肥基準値より	0.021	kg	
バーク堆肥		鹿児島県施肥基準値より	2.43	kg	
干水汚泥肥料		鹿児島県施肥基準値より	0.49	kg	
地先境界ブロック	120×H120×L600	$1.20 \times 0.88 \times 2$	2.96	m	※L=600 W=20kg

地先境界ブロック
120×H120×L600
(A1)S=1:10, (A3)S=1:20



地先境界ブロック 数量表

種別	規格	計算式	数量	単位	摘要
床掘		$0.32 \times 0.10 \times 10.00$	≈ 0.32	m ³	
埋戻		$0.32 \times 0.17 \times 0.10 \times 10.00$	≈ 0.15	m ³	
雑土		$0.3 \times 0.2 \times 0.9$	≈ 0.08	m ³	
基面整正		0.22×10.00	≈ 2.20	m ²	
基礎砕石	再生砕石 R0-40	0.22×10.00	≈ 2.20	m ²	t=100mm
敷モルタル	1:3	$0.12 \times 0.02 \times 10.00$	≈ 0.02	m ³	
地先境界ブロック	120×H120×L600	形状 W=20kg	10.0	m	N=17本/10m

鹿児島県施肥基準

種別	規格	化成肥料 (kg/本)		
		(N:P:K=12:6:6)	土壌改良材 (kg/本)	土壌改良材 (kg/本)
中低木 (高さcm)	60未満	0.009	0.84	0.17
	60~100未満	0.015	1.27	0.25
	100~200未満	0.021	1.81	0.36
	200~300未満	0.029	2.43	0.49
高木 (幹周cm)	15未満	0.038	3.13	0.63
	15~25未満	0.059	4.56	0.91
	25~40未満	0.085	4.94	0.99
	40~60未満	0.191	13.81	2.76
	60~90未満	0.368	23.10	4.62

※鹿児島県肥料並びに土壌改良剤施肥基準(平成15年10月1日)
鹿児島県土木部監修、社団法人鹿児島県造園建設業協会より

実施設計図

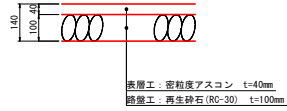
いちき串木野市

工事名	令和8年度 大原港線歩道改良工事
御一併名	市道 大原港線
路線	部 町 昭通 地内
工事箇所	いちき串木野市 昭通 地内
図面種類	植樹ます詳細図
縮尺	図示
図面番号	全 24 葉 第 17 号

舗装構造図

(A1)S=1:10
(A3)S=1:20

歩道舗装

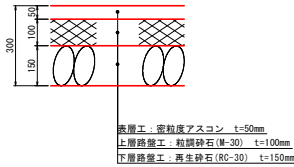


※各層の厚さは、鹿児島県「道路事業の手引き」(H30.4) P1-3-32 一般的なアスファルト舗装に基づく。

歩道舗装 数量表 100m2当り

種別	規格	計算式	数量	単位	備考
不陸整正			100.0	m2	
路盤工	再生砕石 RC-30		100.0	m2	t=100mm
表層工	密粒度アスコン		100.0	m2	t=40mm

乗入舗装 I (乗用・小型貨物自動車)

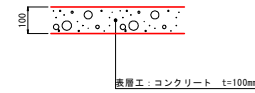


※各層の厚さは、鹿児島県「道路事業の手引き」(H30.4) P1-3-53 乗入規格表1型(乗用・小型貨物自動車)に基づく。

乗入舗装 I (乗用・小型貨物自動車) 数量表 100m2当り

種別	規格	計算式	数量	単位	備考
不陸整正			100.0	m2	
下層路盤工	再生砕石 RC-30		100.0	m2	t=150mm
上層路盤工	粒調整砕石 M-30		100.0	m2	t=100mm
表層工	密粒度アスコン		100.0	m2	t=50mm

張りコンクリート-1

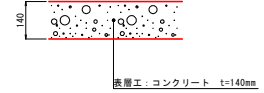


※厚さは、九州地方整備局「土木工事設計要領」(R5.4) P2-1-163 3-4 コンクリート舗装を参考とする。

張りコンクリート-1 数量表 100m2当り

種別	規格	計算式	数量	単位	備考
不陸整正			100.0	m2	
表層工	コンクリート 18N-8-20		100.0	m2	t=100mm

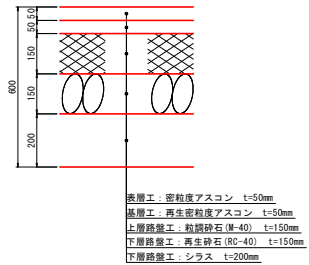
張りコンクリート-2



張りコンクリート-2 数量表 100m2当り

種別	規格	計算式	数量	単位	備考
不陸整正			100.0	m2	
表層工	コンクリート 18N-8-20		100.0	m2	t=140mm

車道舗装復旧-1 (本線アスファルト舗装)

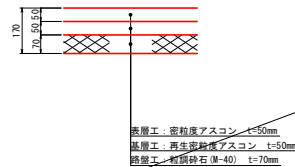


※各層の厚さは、鹿児島県「道路事業の手引き」(H30.4) P1-3-13 表2-7 アスファルト舗装構成表(本土)の N5交通 路床設計08R6(想定)に基づく。

車道舗装復旧-1(本線アスファルト舗装) 数量表 100m2当り

種別	規格	計算式	数量	単位	備考
不陸整正			100.0	m2	
下層路盤工	シラス		100.0	m2	t=200mm
下層路盤工	再生砕石 RC-40		100.0	m2	t=150mm
上層路盤工	粒調整砕石 M-40		100.0	m2	t=150mm
基層工	再生密粒度アスコン		100.0	m2	t=50mm
表層工	密粒度アスコン		100.0	m2	t=50mm

車道舗装復旧-2 (本線アスファルト舗装, 緑石沿い)

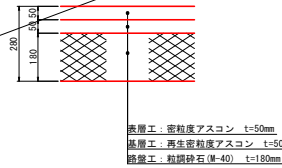


表層工: 密粒度アスコン t=50mm
基層工: 再生密粒度アスコン t=50mm
路盤工: 粒調整砕石(M-40) t=70mm

車道舗装復旧-2(本線アスファルト舗装) 数量表 100m2当り

種別	規格	計算式	数量	単位	備考
不陸整正			100.0	m2	
路盤工	粒調整砕石 M-40		100.0	m2	t=70mm
基層工	再生密粒度アスコン		100.0	m2	t=50mm
表層工	密粒度アスコン		100.0	m2	t=50mm

車道舗装復旧-3 (本線アスファルト舗装, L型側溝沿い)

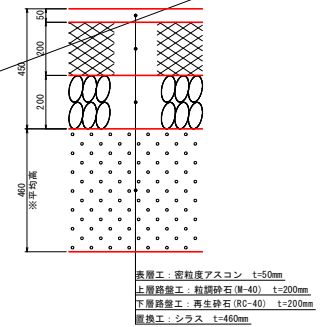


表層工: 密粒度アスコン t=50mm
基層工: 再生密粒度アスコン t=50mm
路盤工: 粒調整砕石(M-40) t=180mm

車道舗装復旧-3(本線アスファルト舗装) 数量表 100m2当り

種別	規格	計算式	数量	単位	備考
不陸整正			100.0	m2	
路盤工	粒調整砕石 M-40		100.0	m2	t=180mm
基層工	再生密粒度アスコン		100.0	m2	t=50mm
表層工	密粒度アスコン		100.0	m2	t=50mm

車道舗装復旧-4 (大原・昭和通1号線 車道舗装, 1号管渠工沿い)



※各層の厚さは、鹿児島県「道路事業の手引き」(H30.4) P1-3-13 表2-7 アスファルト舗装構成表(本土)の N4交通 路床設計08R6に基づく。

車道舗装復旧-4(大原・昭和通1号線 車道舗装) 数量表 100m2当り

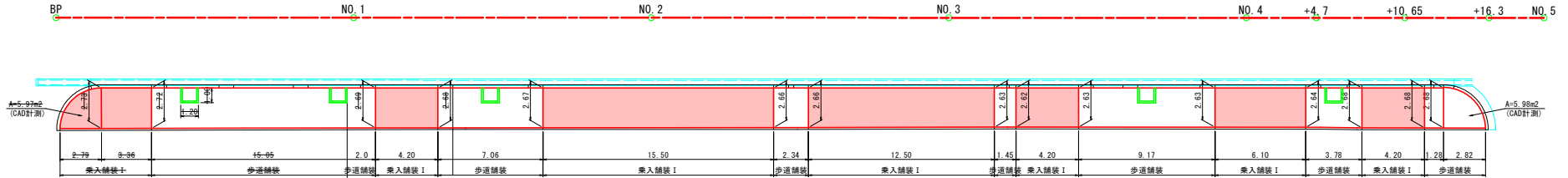
種別	規格	計算式	数量	単位	備考
不陸整正			100.0	m2	
置換工	シラス		100.0	m2	t=460mm
下層路盤工	再生砕石 RC-40		100.0	m2	t=200mm
上層路盤工	粒調整砕石 M-40		100.0	m2	t=200mm
表層工	密粒度アスコン		100.0	m2	t=50mm

実施設計図

いちき串木野市

工事名	令和8年度 大原港歩道改良工事
幹線名	市道 大原港線
工事箇所	部 町 昭和通 地内 いちき串木野市 村
図面種類	舗装構造図
縮尺	(A1)S=1:10, (A3)S=1:20
図面番号	全 24 葉 第 18 号

歩道舗装求積図(2-2) (A1)S=1:150 (A3)S=1:300 (右側)

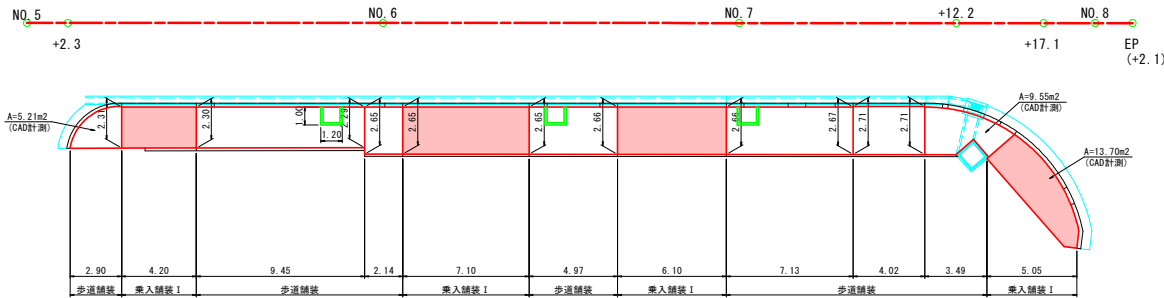


歩道舗装(右側)
BP~NO.4+16.3

平均舗装幅 B (m)	延長 L (m)	舗装面積 A (m ²)
2.71	4.20	46.79
2.68	8.06	18.24
2.66	2.34	6.22
2.63	1.45	3.81
2.63	9.17	24.12
2.66	3.78	10.05
2.68	1.28	3.43
※CAD計測		5.98
植樹ます控除 1.20×1.00×5		-7.46
合計		107.32

乗入舗装 I (右側)
BP~NO.4+16.3

平均舗装幅 B (m)	延長 L (m)	舗装面積 A (m ²)
※CAD計測		
2.79	9.36	9.17
2.69	4.20	11.30
2.67	15.50	41.39
2.65	12.50	33.13
2.63	4.20	11.05
2.64	6.10	16.10
2.68	4.20	11.26
合計		199.87



歩道舗装(右側)
NO.5+2.3~NO.7+19.1

平均舗装幅 B (m)	延長 L (m)	舗装面積 A (m ²)
※CAD計測		
2.30	9.45	21.74
2.65	2.14	5.67
2.66	4.97	13.22
2.67	7.13	19.04
2.71	4.02	10.89
※CAD計測		9.55
植樹ます控除 1.20×1.00×3		-3.60
合計		81.72

乗入舗装 I (右側)
NO.5+2.3~NO.7+19.1

平均舗装幅 B (m)	延長 L (m)	舗装面積 A (m ²)
2.31	4.20	9.70
2.65	7.10	18.82
2.66	6.10	16.23
※CAD計測		13.70
合計		58.45

舗装工 数量総括表(右側) 1式当り

種別	規格	計	算式	数量	単位	摘要
歩道舗装	t=40, 100mm	74.35	81.72	156.07	m ²	
乗入舗装 I	t=50, 100, 150mm	109.32	81.72	189.04	m ²	
		124.23	58.45	182.7	m ²	
		199.87	68.46	197.62	m ²	

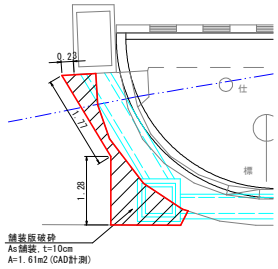
実施設計図

いちき串木野市	
工事名	令和8年度 大原港線歩道改良工事
御一井名	市道 大原港線
工事箇所	部 町 昭通 地内 いちき串木野 村
図面種類	歩道舗装求積図(2-2)
縮尺	(A1)S=1:150, (A3)S=1:300
図面番号	全 24 葉 第 19 号

車道舗装撤去・復旧工(3-1) (A1) S=1:50 (A3) S=1:100

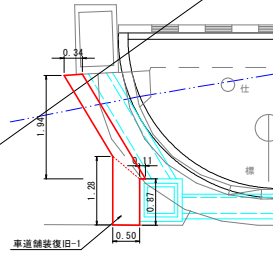
1号車道舗装工 (左側)

車道舗装撤去工



BP +3.0

車道舗装復旧工



BP +3.0

車道舗装撤去工 数量表(1号車道舗装工)

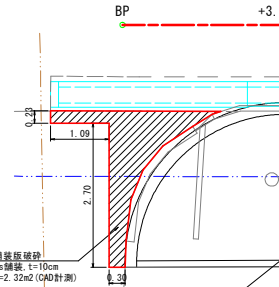
種別	規格	計算式	数量	単位	摘要
舗装板切断	As舗装, t=15cm以下	$0.23 \times 1.77 \times 1.28$	=3.28	m	
舗装板破砕	As舗装, t=10cm		1.6	m ²	
殺処分	As段	1.61×0.10	=0.16	m ³	

車道舗装復旧工 数量表(1号車道舗装工)

種別	規格	計算式	数量	単位	摘要
車道舗装復旧-1	t=50, 50, 150, 150, 200mm	$(0.34+0.11)/2 \times 1.94 + (1.28+0.87)/2 \times 0.50$	=0.97	1.0	m ²

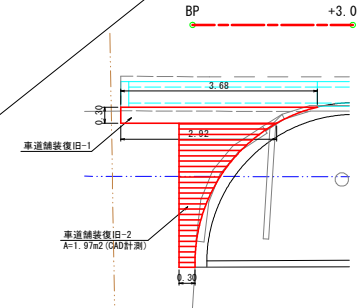
2号車道舗装工 (右側)

車道舗装撤去工



BP +3.0

車道舗装復旧工



BP +3.0

車道舗装撤去工 数量表(2号車道舗装工)

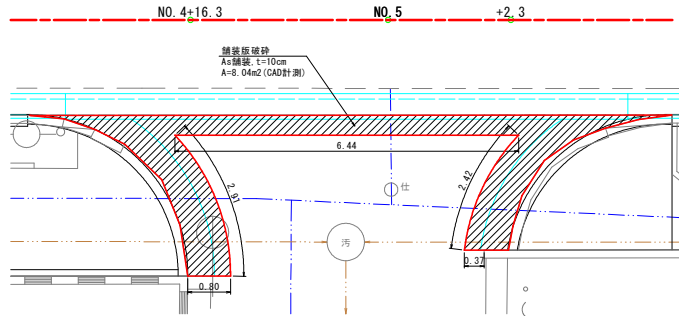
種別	規格	計算式	数量	単位	摘要
舗装板切断	As舗装, t=15cm以下	$0.23 \times 1.09 + 2.70 + 0.30$	=4.32	4.3	m
舗装板破砕	As舗装, t=10cm		2.3	m ²	
殺処分	As段	2.32×0.10	=0.23	0.2	m ³

車道舗装復旧工 数量表(2号車道舗装工)

種別	規格	計算式	数量	単位	摘要
車道舗装復旧-1	t=50, 50, 150, 150, 200mm	$(3.68+2.92)/2 \times 0.30$	=0.99	1.0	m ²
車道舗装復旧-2	t=50, 50, 70mm		2.0	m ²	

3号車道舗装工 (右側)

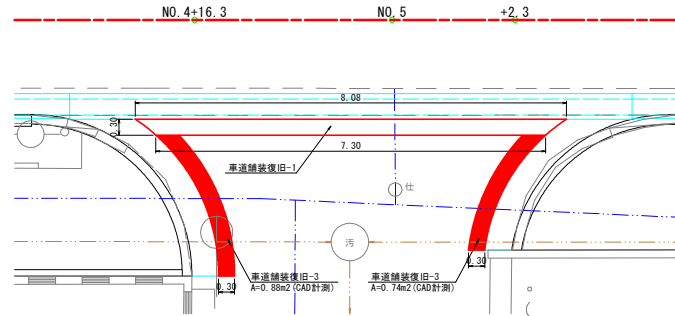
車道舗装撤去工



車道舗装撤去工 数量表(3号車道舗装工)

種別	規格	計算式	数量	単位	摘要
舗装板切断	As舗装, t=15cm以下	$0.80 + 2.91 + 6.44 + 2.42 + 0.37$	=12.94	12.9	m
舗装板破砕	As舗装, t=10cm		8.0	m ²	
殺処分	As段	8.04×0.10	=0.80	0.8	m ³

車道舗装復旧工



車道舗装復旧工 数量表(3号車道舗装工)

種別	規格	計算式	数量	単位	摘要
車道舗装復旧-1	t=50, 50, 150, 150, 200mm	$(8.08+7.30)/2 \times 0.30$	=2.31	2.3	m ²
車道舗装復旧-3	t=50, 50, 70mm	$0.88 + 0.74$	=1.62	1.6	m ²

実施設計図

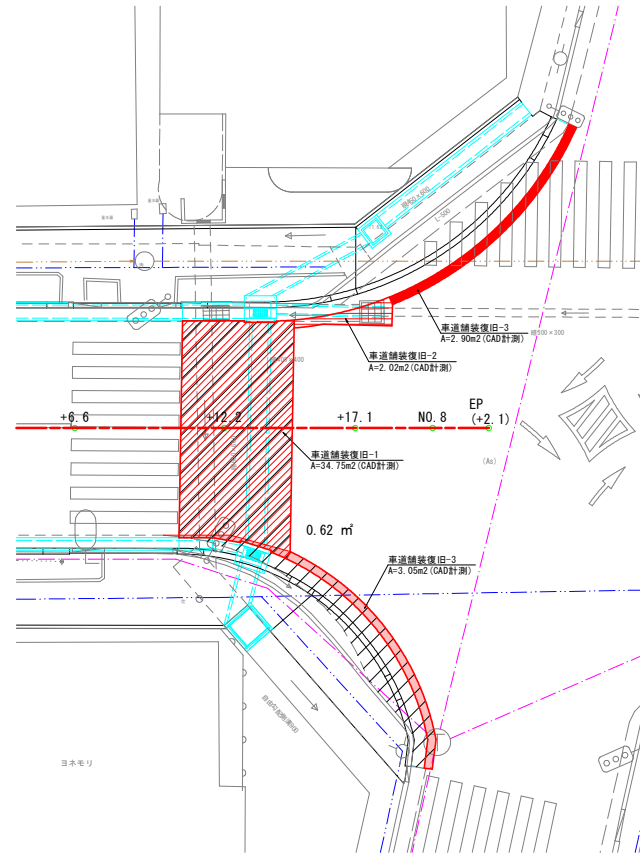
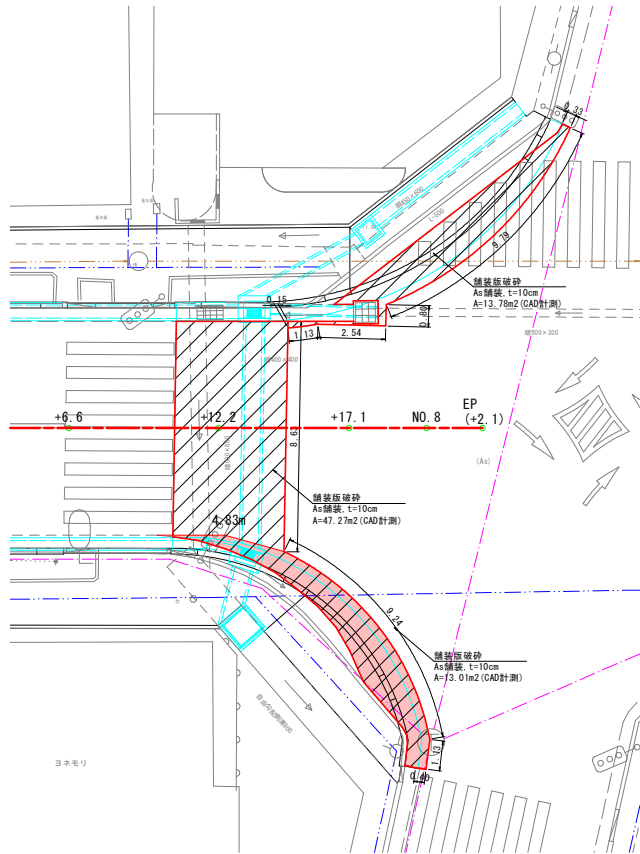
いちき串木野市	
工事名	令和8年度 大原港線歩道改良工事
幹線名	市道 大原港線
工事箇所	いちき串木野市 町 昭和通 地内
図面種類	車道舗装撤去・復旧工(3-1)
縮尺	(A1) S=1:50, (A3) S=1:100
図面番号	全 24 葉 第 20 号

車道舗装撤去・復旧工(3-3) (A1)S=1:100 (A3)S=1:200

5号車道舗装工
(左側, 車道横断面~右側)

車道舗装撤去工

車道舗装復旧工



車道舗装撤去工 総括数量表(左側) 1式当り

種別	規格	計算式	数量	単位	摘要
舗装板切断	As舗装, t=15cm以下	$3.3 \times 16.2 \times 14.7$	=34.2	m	
舗装板破砕	As舗装, t=5cm		19.4	m ²	
舗装板破砕	As舗装, t=10cm	1.6×13.8	=15.4	m ²	
処分分	As段	$18.4 \times 0.05 \times 15.4 \times 0.10$	=2.46	m ³	

車道舗装復旧工 総括数量表(左側) 1式当り

種別	規格	計算式	数量	単位	摘要
車道舗装復旧-1	t=50, 50, 150, 150, 200mm		1.0	m ²	
車道舗装復旧-2	t=50, 50, 180mm		2.0	m ²	
車道舗装復旧-3	t=50, 50, 70mm		2.9	m ²	
車道舗装復旧-4	t=50, 200, 200, 40mm		15.4	m ²	

車道舗装撤去工 総括数量表(右側) 1式当り

種別	規格	計算式	数量	単位	摘要
舗装板切断	As舗装, t=15cm以下	$4.3 \times 12.9 \times 19.4$	=36.6	m	
舗装板破砕	As舗装, t=10cm	$2.3 \times 8.0 \times 47.2$	=57.5	m ²	
処分分	As段	57.5×0.10	=5.75	m ³	

車道舗装復旧工 総括数量表(右側) 1式当り

種別	規格	計算式	数量	単位	摘要
車道舗装復旧-1	t=50, 50, 150, 150, 200mm	$1.0 \times 2.3 \times 34.8$	=38.1	m ²	
車道舗装復旧-2	t=50, 50, 180mm		2.0	m ²	
車道舗装復旧-3	t=50, 50, 70mm	1.6×3.1	=4.7	m ²	

車道舗装撤去工 数量表(5号車道舗装工, 左側) 1式当り

種別	規格	計算式	数量	単位	摘要
舗装板切断	As舗装, t=15cm以下	$0.33 \times 9.79 \times 0.80 \times 2.54 \times 1.13 \times 0.15$	=14.74	14.7	m
舗装板破砕	As舗装, t=10cm		13.8	m ²	
処分分	As段	13.78×0.10	=1.38	1.4	m ³

車道舗装撤去工 数量表(5号車道舗装工, 右側) 1式当り

種別	規格	計算式	数量	単位	摘要
舗装板切断	As舗装, t=15cm以下	$9.25 \times 1.12 \times 0.40 \times 4.83$	=15.61	15.6	m
舗装板破砕	As舗装, t=10cm		13.01	m ²	
処分分	As段	13.01×0.10	1.30	1.30	m ³

車道舗装復旧工 数量表(5号車道舗装工, 左側) 1式当り

種別	規格	計算式	数量	単位	摘要
車道舗装復旧-2	t=50, 50, 180mm		2.0	m ²	
車道舗装復旧-3	t=50, 50, 70mm		2.9	m ²	

車道舗装復旧工 数量表(5号車道舗装工, 車道横断面~右側) 1式当り

種別	規格	計算式	数量	単位	摘要
車道舗装復旧-1	t=50-50-150-150-200mm		1.0	m ²	
車道舗装復旧-3	t=50, 50, 70mm		3.1	m ²	

実施設計図

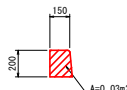
いちき串木野市	
工事名	令和8年度 大原港線歩道改良工事
御一井名	市道 大原港線
工事箇所	いちき串木野市 町 昭通地内
図面種類	車道舗装撤去・復旧工(3-3)
縮尺	(A1)S=1:100, (A3)S=1:200
図面番号	全 24 葉 第 21 号

既設構造物取壊工(2-2) (A1)S=1:250 (A3)S=1:500

(右側)

緑石工① (標準部)

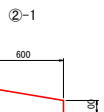
(A1)S=1:20, (A3)S=1:40



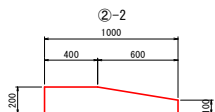
鉄筋コンクリート
 $V=0.03 \times 1.5 \times 2 = 0.09$
 $V=0.03 \times 53.2 = 1.63$

緑石工② (すりつけ部)

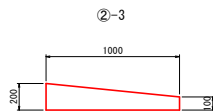
(A1)S=1:20, (A3)S=1:40



鉄筋コンクリート
 $V=0.15 \times (0.20+0.10) / 2 \times 0.60 = 0.015$
 $V=0.01 \times 16 \text{箇所} = 0.16$



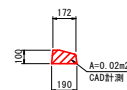
鉄筋コンクリート
 $V=0.15 \times (0.20+0.10) / 2 \times 0.40 = 0.015$
 $V=0.03 \times 7 \text{箇所} = 0.21$
 $V=0.03 \times 2 \text{箇所} = 0.06$



鉄筋コンクリート
 $V=0.15 \times (0.20+0.10) / 2 \times 1.00 = 0.0225$
 $V=0.02 \times 5 \text{箇所} = 0.10$

緑石工③ (車道乗入部)

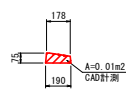
(A1)S=1:20, (A3)S=1:40



鉄筋コンクリート
 $V=0.02 \times 79.9 = 1.598$
 $V=0.02 \times 66.3 = 1.326$

緑石工④ (歩道乗入部)

(A1)S=1:20, (A3)S=1:40



鉄筋コンクリート
 $V=0.01 \times 6.0 = 0.06$

地先境界ブロック

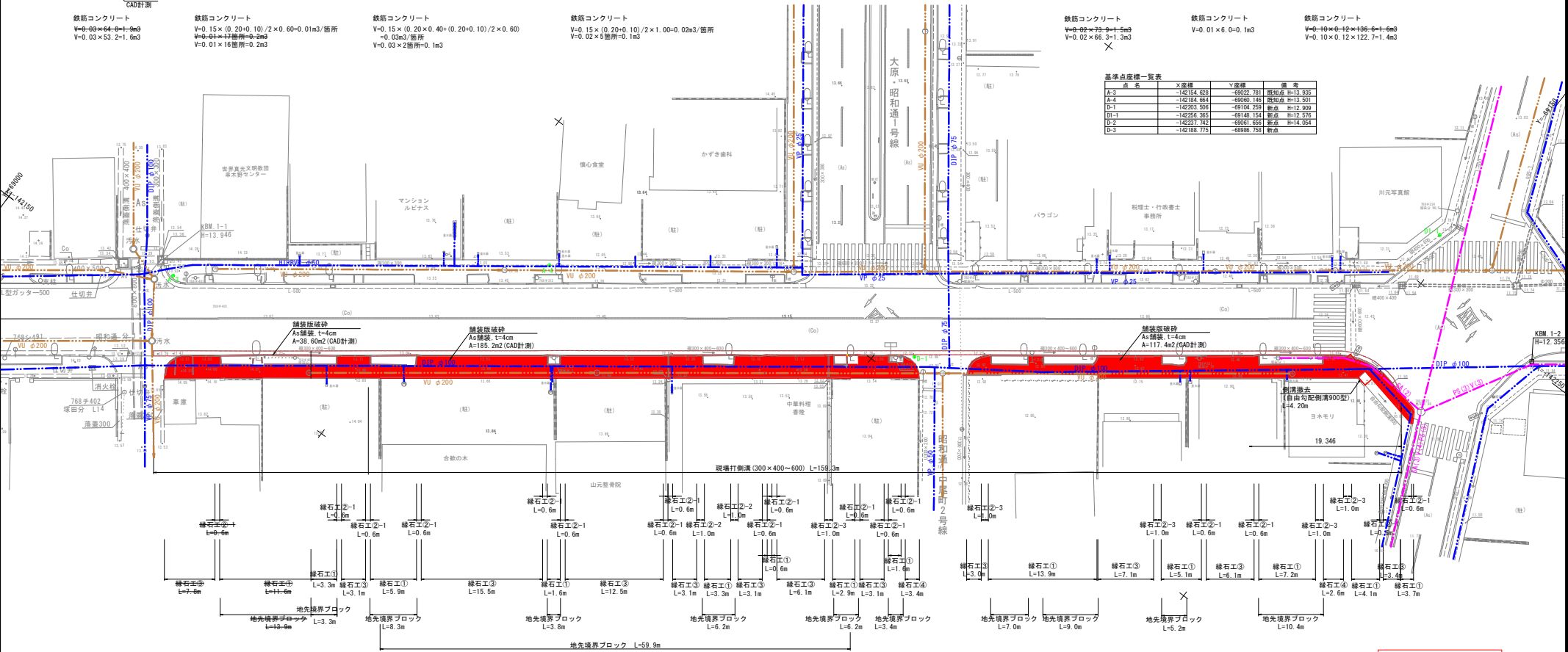
(A1)S=1:10, (A3)S=1:20



鉄筋コンクリート
 $V=0.10 \times 0.12 \times 136.6 = 1.639$
 $V=0.10 \times 0.12 \times 122.7 = 1.472$

基準点座標一覧表

点名	X座標	Y座標	既知点	備考
A-3	-142154.628	-89922.781	既知点	H=13.335
A-4	-142184.664	-89960.146	既知点	H=13.501
D-1	-142203.506	-89104.259	新点	H=12.909
D-1	-142256.365	-89148.154	新点	H=12.576
D-2	-142237.742	-89061.656	新点	H=14.054
D-3	-142188.775	-88998.758	新点	



現場打側溝 (300×400~600)

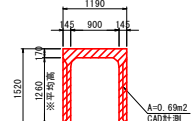
(A1)S=1:30, (A3)S=1:60



鉄筋コンクリート
 $V=0.35 \times 138.3 = 48.405$
 $V=0.35 \times 159.3 = 55.7575$

自由勾配側溝900型

(A1)S=1:50, (A3)S=1:100



鉄筋コンクリート
 $V=0.69 \times 4.2 = 2.908$

既設構造物取壊工(右側) 数量総括表(2-1)

種別	規格	計算式	数量	単位	備考
側溝撤去	900型	$3 \times 5.9 + 1.6 \times 3 + 0.6 \times 2.9 + 1.6$	59.2	m	自由勾配側溝
緑石工①撤去	標準部	$14 \times 0.9 + 1.6 \times 3 + 0.6 \times 2.9 + 1.6$	59.2	m	
緑石工②-1撤去	すりつけ部	$13 \times 0.6 + 1.7 \times 2.4 + 1 \times 3.7$	44.4	m	
緑石工②-2撤去	すりつけ部	$1 \times 0 \times 2$	2.0	m	
緑石工②-3撤去	すりつけ部	1.0×5	5.0	m	
緑石工③撤去	車道乗入部	$7 \times 0.9 + 1.6 \times 3 + 0.6 \times 2.9 + 1.6$	64.4	m	
緑石工④撤去	歩道乗入部	$6 \times 1.3 + 1.3 \times 0.7 + 1.6 \times 1.3 \times 4$	79.9	m	
地先境界ブロック撤去	100×120	$3 \times 0.9 + 3 \times 0.6 + 2 \times 0.3 + 4 \times 1.0$	122.7	m	

既設構造物取壊工(右側) 数量総括表(2-2)

種別	規格	計算式	数量	単位	備考
構造物取壊	鉄筋Co	$1 \times 6 \times 0.2 \times 0 + 0 + 1 + 5 \times 0 + 1 + 6 \times 0$	7.7	m³	
鉄筋Co		$1 \times 9 \times 0.2 \times 0 + 0 + 1 + 1 + 5 \times 0 + 1 + 6 \times 2$	46.4	m³	
鉄筋Co		66×9	594	m³	
鉄筋Co		185.2×117.4	21647.4	m³	
舗装撤去	As舗装 t=4cm	229×117.4	26781.4	m²	
鉄筋Co		6×4	24	m³	
鉄筋Co		46×4	184	m³	
鉄筋Co		66×9	594	m³	
鉄筋Co		302.6×0.04	12.1	m³	
As舗装		941.2×0.04	37.6	m³	

実施設計図

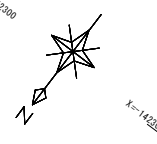
いちき串木野市

工事名	令和8年度 大原港歩道改良工事
御一併名	大原港線
路線番号	大原港線
工事箇所	いちき串木野市 町 昭通 地内
図面種類	既設構造物取壊工(2-2)
縮尺	(A1)S=1:250, (A3)S=1:500
図面番号	全 24 葉 第 72 号

樹木撤去平面図 (A1) S=1:250 (A3) S=1:500

基準点座標一覧表

点名	X座標	Y座標	備考
A-3	-142154.629	-89022.780	既知点 H=13.935
A-4	-142154.664	-89020.180	既知点 H=13.501
B-1	-142203.506	-89104.299	新点 H=12.909
D1-1	-142256.385	-89148.184	新点 H=12.576
D-2	-142277.827	-89047.651	新点 H=14.054
D-3	-142188.775	-88986.780	新点

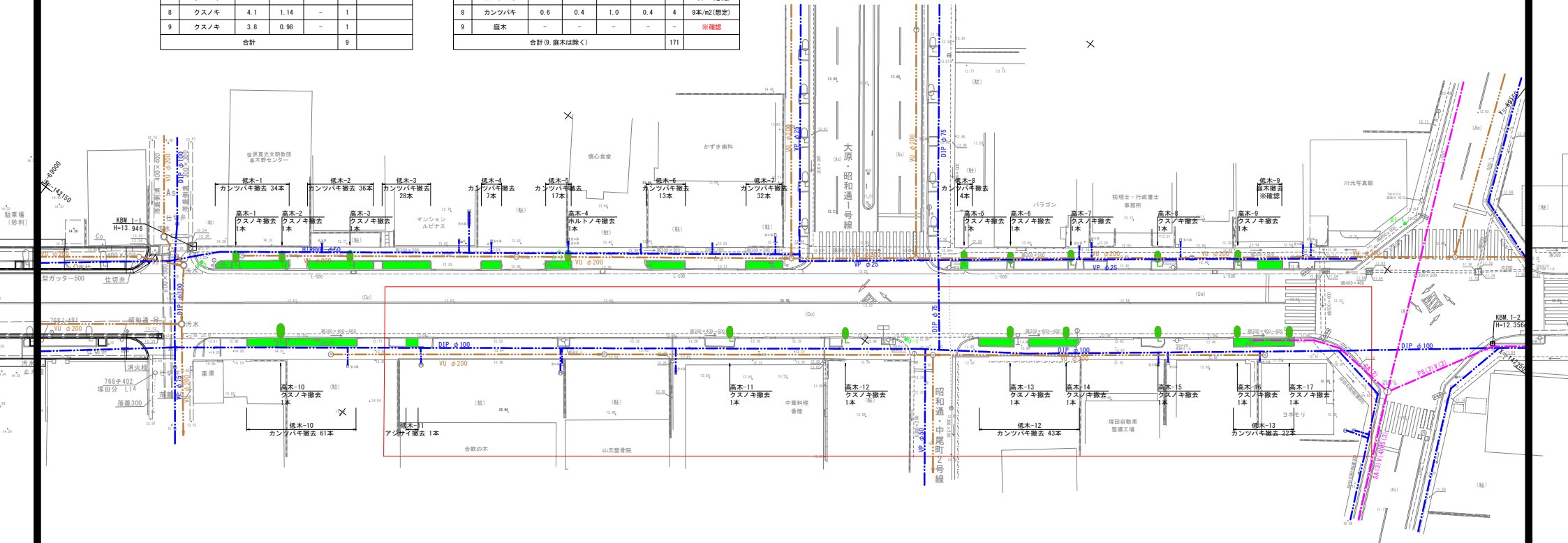


撤去樹木一覧表 (左側, 高木)

番号	樹木名	樹高H(m)	幹周C(m)	葉張りW(m)	本数	備考
1	クスノキ	6.2	1.15	4.3	1	
2	クスノキ	7.2	1.16	2.7	1	
3	クスノキ	7.0	1.20	4.2	1	
4	ホルトノキ	4.3	0.89	4.2	1	
5	クスノキ	3.8	0.70	-	1	
6	クスノキ	5.1	0.78	-	1	
7	クスノキ	5.0	1.55	-	1	
8	クスノキ	4.1	1.14	-	1	
9	クスノキ	3.8	0.98	-	1	
合計						9

撤去樹木一覧表 (左側, 低木)

番号	樹木名	樹高H(m)	葉張りW(m)	延長L(m)	幅B(m)	本数	備考
1	カンツバキ	0.6	0.8	4.7	0.8	34	9本/m2(想定)
2	カンツバキ	0.6	0.8	5.0	0.8	36	9本/m2(想定)
3	カンツバキ	0.6	0.8	3.9	0.8	28	9本/m2(想定)
4	カンツバキ	0.6	0.8	1.0	0.8	7	9本/m2(想定)
5	カンツバキ	0.6	0.8	2.4	0.8	17	9本/m2(想定)
6	カンツバキ	0.6	0.8	1.8	0.8	13	9本/m2(想定)
7	カンツバキ	0.6	0.8	4.5	0.8	32	9本/m2(想定)
8	カンツバキ	0.6	0.4	1.0	0.4	4	9本/m2(想定)
9	庭木	-	-	-	-	-	※確認
合計(※庭木は除く)						171	



撤去樹木一覧表 (右側, 高木)

番号	樹木名	樹高H(m)	幹周C(m)	葉張りW(m)	本数	備考
10	クスノキ	8.5	1.74	3.9	1	
11	クスノキ	7.3	1.48	4.3	1	
12	クスノキ	9.5	1.90	5.9	1	
13	クスノキ	5.6	1.40	3.5	1	
14	クスノキ	4.4	0.97	2.5	1	
15	クスノキ	5.7	1.52	3.4	1	
16	クスノキ	5.0	1.50	3.2	1	
17	クスノキ	5.7	1.28	3.1	1	
合計						8

撤去樹木一覧表 (右側, 低木)

番号	樹木名	樹高H(m)	葉張りW(m)	延長L(m)	幅B(m)	本数	備考
10	カンツバキ	0.6	0.8	8.5	0.8	61	9本/m2(想定)
11	アジサイ	1.2	1.6	-	-	1	
12	カンツバキ	0.6	0.8	6.0	0.8	43	9本/m2(想定)
13	カンツバキ	0.6	0.8	3.0	0.8	22	9本/m2(想定)
合計						127	

実施設計図

工事名	令和8年度 大原港線歩道改良工事
御一井名	市道 大原港線
路幅	部 町 昭通地内
工事箇所	いちき串木野
図面種類	樹木撤去平面図
縮尺	(A1) S=1:250, (A3) S=1:500
図面番号	全 24 葉第 123 号

※埋設物(水道管、汚水管、NTTケーブル)の位置は、各機種の埋設図を参考に記載した概略の位置であるため、工事の際は十分注意すること。
※樹木の撤去については、現地で監督員と確認のうえ、実施すること。

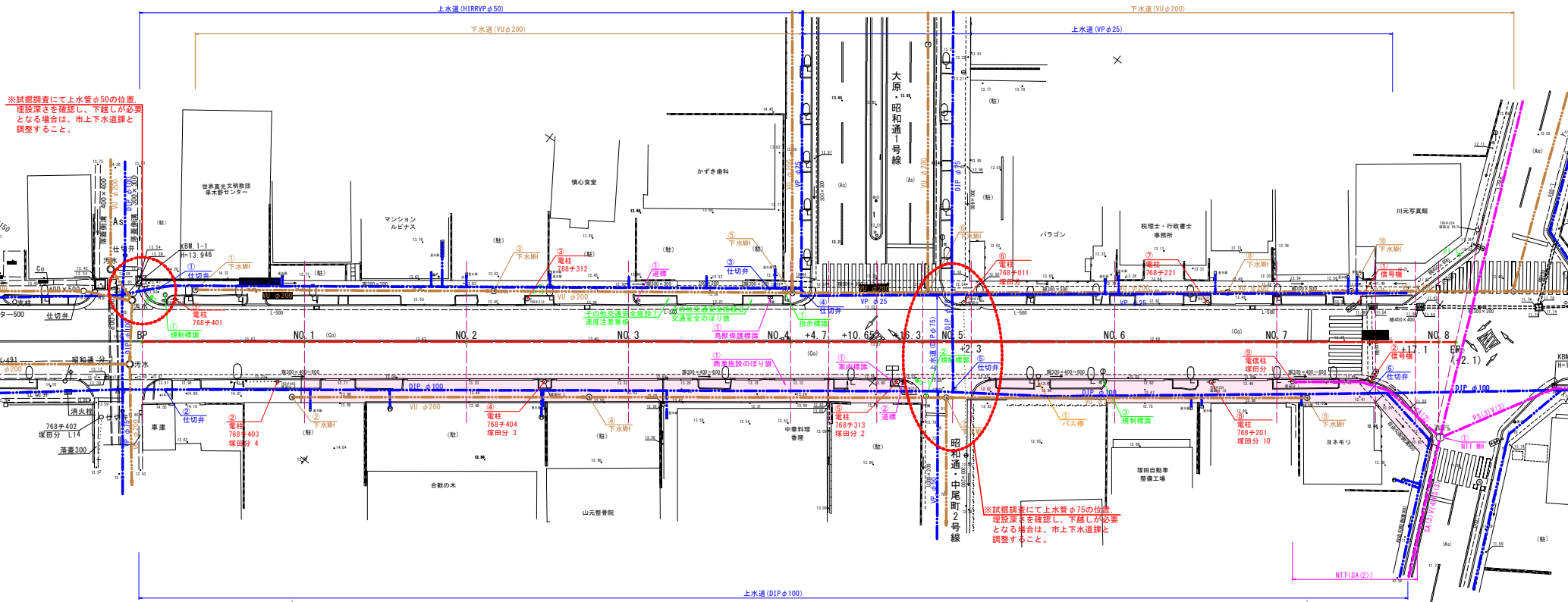
支障物件・地下埋設物平面図 (A1)S=1:250 (A3)S=1:500

中心点座標一覧表

点名	X座標	Y座標	備考
BP	-142149.492	-69026.227	
NO.0+3.0	-142151.306	-69027.616	
NO.1	-142161.588	-69041.154	
NO.2	-142173.684	-69057.062	
NO.3	-142185.781	-69073.009	
NO.4	-142197.877	-69088.937	
NO.4+4.7	-142200.719	-69092.680	
NO.4+10.65	-142204.318	-69097.418	
NO.4+16.3	-142207.735	-69101.917	
NO.5	-142209.973	-69104.864	
NO.5+2.3	-142211.364	-69106.696	
NO.6	-142222.069	-69120.791	
NO.7	-142234.165	-69136.719	
NO.7+12.2	-142241.544	-69146.435	
NO.7+17.1	-142244.508	-69150.337	
NO.8	-142246.262	-69152.646	
EP	-142247.532	-69154.319	

基準点座標一覧表

点名	X座標	Y座標	備考
A-3	-142184.628	-69022.781	既知点 H=13.535
A-4	-142184.664	-69060.146	既知点 H=13.501
D-1	-142203.506	-69104.299	新点 H=12.909
D-1	-142256.365	-69168.184	新点 H=12.576
D-2	-142237.742	-69081.656	新点 H=14.054
D-3	-142188.775	-69086.758	新点



支障物件一覧表

物件	番号	測点	名称	管理者
電柱	1	No. 0 + 4.0	左側 768チ401	九電
	2	No. 0 + 16.7	右側 768チ403, 塚田分 4	共架(九電・NTT)
	3	No. 2 + 7.5	左側 768チ312	九電
	4	No. 2 + 9.7	右側 768チ404, 塚田分 3	共架(九電・NTT)
	5	No. 4 + 13.2	右側 768チ313, 塚田分 2	共架(九電・NTT)
	6	No. 5 + 1.4	左側 768チ011, 塚田分	共架(九電・NTT)
	7	No. 6 + 11.4	左側 768チ221	九電
	8	No. 6 + 11.9	右側 768チ201, 塚田分 10	共架(九電・NTT)
	9	No. 7 + 2.0	右側 塚田分 1	NTT

支障物件一覧表

物件	番号	測点	名称	管理者
信号機	1	No. 7 + 10.1	左側	
	2	No. 7 + 11.5	右側	
規制標識	1	No. 0 + 2.8	左側	
	2	No. 4 + 16.7	右側	
	3	No. 5 + 18.6	右側	
指示標識	1	No. 3 + 19.3	左側	
	1	No. 3 + 4.9	左側	
交通安全施設	2	No. 3 + 15.2	左側	
	1	No. 4 + 12.6	右側	
案内標識	1	No. 3 + 1.0	左側	
	2	No. 4 + 13.9	右側	
鳥獣保護標識	1	No. 3 + 17.5	左側	
	1	No. 5 + 10.6	右側	
商業施設のほり旗	1	No. 3 + 19.4	右側	

地下埋設物一覧表

物件	番号	測点	使用管
上水道	1	左側 No. 0 + 0.0 ~ No. 4 + 1.4	HRRVPφ50
	2	左側 No. 4 + 1.5 ~ No. 7 + 16.0	VPφ25
	3	右側 No. 0 + 0.0 ~ No. 8 + 2.1	DIPφ100
	4	横断 No. 5 + 0.0 ~ No. - + -	DIPφ75
下水道	1	左側 No. 0 + 6.5 ~ No. 8 + 2.1	VUφ200
	2	右側 No. 0 + 18.5 ~ No. 7 + 3.8	VUφ200
NTT	1	右側 No. 7 + 2.0 ~ No. 8 + 2.1	SA(2)

支障物件一覧表

物件	番号	測点	使用管
仕切弁	1	No. 0 + 2.1	左側
	2	No. 0 + 2.8	右側
	3	No. 3 + 17.4	左側
	4	No. 4 + 1.4	左側
	5	No. 5 + 0.0	右側
	6	No. 7 + 11.3	右側
NTT MH	1	No. 8 + 2.8	右側

支障物件一覧表

物件	番号	測点	使用管
下水側	1	No. 0 + 6.5	左側
	2	No. 0 + 18.5	右側
	3	No. 2 + 3.4	左側
	4	No. 2 + 15.1	右側
	5	No. 4 + 0.2	左側
	6	No. 4 + 16.9	左側
	7	No. 4 + 19.2	右側
	8	No. 6 + 13.9	左側
	9	No. 7 + 3.8	右側
	10	No. 7 + 9.2	左側

地下埋設物凡例

上水道	---
下水道	---
NTT	---

実施設計図

いちき串木野市

工事名	令和8年度 大原港歩道改良工事
御一井名	市道 大原港線
工事箇所	部 町 昭通地 内 市 いちき串木野 村
図面種類	支障物件・地下埋設物平面図
縮尺	(A1)S=1:250, (A3)S=1:500
図面番号	全 24 葉 第 14 号

※埋設物(水道管、汚水管、NTTケーブル)の位置は、各関係の埋設図を参考に記載した概略の位置であるため、工事の際には十分注意すること。